令和2年度事業計画

[芸術文化センター関係]

阪神・淡路大震災からの「心の復興、文化の復興」のシンボルとして、開館(H17 年 10 月)以来 14 年間^①県民(ファン)の熱い支持を得ながら^②新たな試みに挑戦・成長し続け、^③継続して好調さを維持し、昨年8月には公演入場者数 700 万人を達成。^④震災からの文化の復興の拠点となる本格的な舞台芸術専門劇場として創造的復興の具体的姿を発信してきた。

開館 15 周年を迎える令和 2 年度においても、①県民の幅広い期待に応えるため、これまでの実績を踏まえた<u>多彩で豊富なメニュー</u>を提供し、②人々が元気で輝き続ける劇場(みんなの広場)であり続けるとともに、③<u>街のにぎわいを創出する</u>ことにより、県民生活の質的向上・地域創生の一翼を担っていく。

これからも①安全・安心・快適のための基盤整備(<u>ハード</u>)をはじめ、②長期的な県収支フレーム (予算)をベースに継続的な充実<u>財源</u>の確保、③選べる"楽しさ"の展開(<u>ソフト</u>)による「にぎわい」の安定・継続、④優れた<u>人材</u>の確保による運営体制の継続を通じて、開館 15 周年、さらにその先においても活気ある劇場を実現する。

[事業展開の基本コンセプト]

- ① 多彩な舞台芸術の『創造・発信』
- ② 芸術性豊かなものから親近感に富むものまで、『幅広いニーズ』に応える上演
- ③ 舞台芸術の『普及』・県民の創造活動の支援

開館 15 周年記念事業の主なもの【記念事業期間: R1.12.31~R2.12.31】 ※は令和元年度事業

肝贴	15 同午記念事業の主なもの【記念事業期間 : R1. 12.31~R2.12.31】 ※は令和元年	F戌争耒
1	"ここでしか観られない"魅力ある創造公演	
	① 佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ「ラ・ボエーム」	2.7.24~8.2
	② 楽団定期演奏会(第 120 回(1 月)~第 129 回(12 月))	
	佐渡裕芸術監督指揮	
	第 120 回 (阪神・淡路大震災 25 年事業) 「フォーレ:レクイエム」※	2. 1. 17~1. 19
	・第 129 回(ベートーヴェン生誕 250 年特別企画)「第九」	2. 12. 11~12. 13
	③ 特別演奏会「佐渡裕 音楽の贈りもの」 (ベートーヴェン生誕200年特別値) ※	2. 1. 31~2. 1
	※2. 1. 25~2. 2 PAC15 周年国内ツアー(5 会場)	
	④ 佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ	2. 9. 5~9. 6
	⑤ 2020 年度ワンコイン・コンサート出演者お披露目 新春・顔見世コンサート」	€ 2. 1. 3
	⑥ Catch シリーズ	
2	独自の自主企画・プロデュースによる演劇公演	
	① リーディングシアター「キオスク」(上演台本・演出:石丸さち子)※	2. 1. 18~1. 19
	② 音楽劇「星の王子さま」(脚本・演出:青木豪 作曲・音楽監督: 笠松泰洋)※	$2.2.15 \sim 2.16$
		2.2.10 2.10
3	日頃の感謝を表し、親しみを感じてもらう特別企画	
0	① 開館 15 周年記念演奏会(佐渡裕芸術監督指揮)	2, 12, 10
	会場:KOBELCO大ホール	2. 12. 10
	指 揮:佐渡 裕(兵庫県立芸術文化センター芸術監督)	
	管弦楽: 兵庫芸術文化センター管弦楽団	
	② 全館一斉オープンデー (劇場の開放イベント)	2. 11. 6
	③ ひょうごの民俗芸能祭 ~五国のまつりと城めぐり~	2. 11. 0
		2. 9. 5
	④ バックステージツアー(4事業)	0 5 10
	・「建物と仕事人編」	2. 5. 13
	・「わくわく探検隊ツアー」	2. 8. 29
	・「PAC オーケストラ編」	2. 10. 6
1	・「神戸女学院小ホール」	2. 12. 8

4 舞台芸術の魅力を実感してもらう大型公演

① モーリス・ベジャール・バレエ団

2. 5. 23

② オペラ夏の祭典「ニュルンベルクのマイスタージンガー」

2.7.5

③ ミュージカル「生きる」(演出:宮本亞門)

2.11.13~11.14

④ 真夏の夜の夢(脚本:野田秀樹、演出:シルヴィウ・プルカレーテ)

2.11.20~11.22

⑤ バイエルン放送交響楽団

2. 11. 28

⑥ 内田光子(ピアノ)&マーラー・チェンバー・オーケストラ

2. 12. 2

芸術文化センターの運営

1 芸術文化センター事業

(1) 佐渡芸術監督プロデュースオペラ・コンサート公演(KOBELCO 大ホール)

佐渡裕芸術監督ならではの企画による制作・上演。プロデュースオペラは全国的にも珍しい 全8回ロングラン公演を展開。幅広いオペラファンの獲得・定着をめざす。

演目	公演年月日	出演者等
「ラ・ボエーム」 (新制作 15 作目) (全 4 幕/イタリア語上演・ 日本語字幕付き/新制作)	2. 7. 24 ~8. 2 (8公演)	音 楽:ジャコモ・プッチーニ 台 本:ジュゼッペ・ジャコーザ、ルイジ・イッリカ 指 揮:佐渡裕 演出/舞台美術・衣裳デザイン:ダンテ・フェレッティ 舞台美術:フランチェスカ・ロ・スキアーヴォ 演出補:マリーナ・ビアンキ 合唱指揮:シルヴィア・ロッシ 出 演: ミミ=フランチェスカ・マンツォ、砂川涼子 ロドルフォ=リッカルド・デッラ・シュッカ、笛田博昭 ムゼッタ=エヴァ・トラーチュ、ソフィア・ムケドリシュヴィリ マルチェッロ=グスタヴォ・カスティーヨ、高田智宏 ショナール=パオロ・イングラショッタ、町 英和 コッリーネ=エウゲニオ・ディ・リエート、平野 和 ほか 管弦楽:兵庫芸術文化センター管弦楽団 合 唱:ひょうごプロデュースオペラ合唱団ほか
(公財) 三菱 UFJ 信託芸術文化財団助成		 【関連公演〕2事業9公演 *「ハイライトコンサート~ええとこどり!」 県内5会場(丹波篠山市4/18、洲本市4/19、明石市4/29、三田市5/16、西脇市5/17)と芸文センター(4/15~16)で実施 * ワンコイン・プレ・レクチャー(同日2回)5/27 (講師:中村敬一、出演:砂川涼子) *前夜祭7/23(高松公園)主催:西北活性化協議会
ジルヴェスター・コンサート *冠協賛:アサヒグループホールディ ングス株式会社 H20年から13回目 協賛継続要望中	2. 12. 31 (1公演)	指 揮:角田鋼亮 出 演:与那城敬 ほか 管弦楽:兵庫芸術文化センター管弦楽団 演 出:家田淳
	合 計	4事業 18公演

(2) 独自の企画制作・プロデュースによる演劇公演/兵庫県ゆかりの古典芸能(阪急 中ホール)

芸文センター独自に企画・制作し上演する良質で多彩な演目により新たなファンも発掘

	演目	公演年月日	る民質で多彩な傾目により新になファンも発掘 出演者等
演劇・シア	キオスク (キューブと共同制作)	2. 10. 31 ~11. 1、 11. 3 (4公演)	作 : ローベルト・ゼーターラー 翻 訳: 酒寄進一 演 出: 石丸さち子(姫路市出身) 出 演: 調整中
	兵庫県立芸術文化センター プロデュース	2. 6. 6 ~6. 7 (2公演)	出 演:TSUKEMEN ほか
アターコンサート	シアターコンサート sound theater X	2. 6. 13 ~6. 14 (2公演)	出演:レ・フレール、石川直、RON×II、稲本渡
	「オイディプス王」 または 「初演演劇・初演朗読 劇」	3. 2. 27 ~28 (2公演)	(オイディプス王) 作:ソフォクレス 演 出:石丸さち子(姫路市出身) 出 演:調整中 ※東京公演の劇場決定・公演規模決定により演目 を判断
古典芸能(河内	ひょうご能「土蜘蛛・ 替間狂言<土隠>」	2. 10. 24 (1公演)	出 演:上田拓司、善竹隆司、善竹隆平、 福王知登 ほか
(河内特別参与企画)	宮城道雄の世界 和と 洋が響きあう~「春の 海」 (神戸女学院小ホール)	3. 3. 7 (1公演)	出 演:片岡リサ、北浦洋子、古澤侑峯 ほか
古典芸能	ひょうごの民俗芸能祭 第2弾 〜五国のまつりと城め ぐり〜	2. 9. 5 (1公演)	総合プロデューサー:田辺眞人(園田学園女子大学名誉教授) 内 容:兵庫県の伝統芸能の多様性と豊かさを県 民に紹介
		合 計	7 事業 1 3 公演

(3) 幅広いニーズに応える公演(自主企画制作・招聘・提携・共催事業等)

① 新国立劇場、東京文化会館との連携によるオペラ

演目	公演年月日	出演者等
楽劇「ニュルンベルクのマ イスタージンガー」 (全3幕/ドイツ語上演/新 制作) (KOBELCO 大ホール)	2. 7. 5 (1公演)	
オペラ「アマールと夜の訪問者たち」 (日本語上演/日本語字幕つき) (東京文化会館との提携公演・堺シティオペラとの共同制作) (阪急中ホール)	2. 12. 25 (2公演)	作曲・台本:ジャン=カルロ・メノッティ 指 揮:牧村邦彦 演 出:岩田達宗 出 演:関西で活躍中のオペラ歌手よりオーディ ションで選抜 管弦楽:兵庫芸術文化センター管弦楽団
	合 計	2事業 3公演

② ベートーヴェン生誕 250 年特別企画 (令和2年1月~12月)

演目	公演年月日	出演者等
ベートーヴェン室内楽選 ① クレメンス・ハーゲン& 河村尚子 チェロ・ソナタ (神戸女学院小ホール) ②ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュト ウットガルト (神戸女学院小ホール)	①2. 4. 11 ~4. 12 (2公演) ②2. 11. 23 (1公演)	出演:クレメンス・ハーゲン(チェロ)、 河村尚子(ピアノ) 出演:ハートヴィッヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルト
ベートーヴェン ~弦楽四 重奏への誘い ①ジュリアード弦楽四重奏団 (神戸女学院小ホール)	①2. 10. 21 (1公演)	出 演:ジュリアード弦楽四重奏団
②前橋汀子カルテット (神戸女学院小ホール)	②2. 11. 25 (1公演)	出演:前橋汀子カルテット

ベートーヴェン ピアノソ ナタを味わう ①シプリアン・カツァリス ピアノ・リサイタル	①2. 4. 5 (1公演)	出 演:シプリアン・カツァリス
(KOBELCO 大ホール) ②仲道郁代 ピアノ・リサイタル ~音楽における十字架	②2. 5. 10 (1公演)	出演:仲道郁代
(KOBELCO 大ホール) ③アレクサンダー・コブリン (KOBELCO 大ホール)	③2. 10. 3 (1公演)	出 演:アレクサンダー・コブリン
ベートーヴェン歌曲集 リートを聴く (神戸女学院小ホール)	2. 9. 13 (1公演)	出 演:ベンヤミン・アップル(バリトン)ほか
巨匠によるベートーヴェン のピアノ協奏曲 ツィメルマン&ルツェルン 交響楽団 (KOBELCO 大ホール)	2. 11. 15 (1公演)	ピアノ:クリスチャン・ツィメルマン 指 揮:ピーター・ウンジャン 管弦楽:ルツェルン交響楽団
ドイツの名門で聴くベート ーヴェンの交響曲 ドイツ・カンマーフィルンーモニ 一管弦射団 (KOBELCO 大ホール)	2. 12. 5 (1公演)	指 揮:パーヴォ・ヤルヴィ ヴァイオリン:諏訪内晶子 管弦楽:ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団
ベートーヴェン「不滅の恋人」へ の手紙 (阪急中ホール)	2. 11. 28 ~29 (3公演)	演 出:栗山民也 出 演:一路真輝、田代万里生 ほか
	合 計	11事業 14公演

③ 国内外オーケストラ・オペラ・バレエ・室内楽公演等(KOBELCO 大ホール)

音楽マネジメント事務所等との連携により、世界水準のオーケストラ、オペラ、バレエ公演をはじめ、様々な国の優れた舞台芸術を上演し、観客の期待に応えるとともに、大規模舞台芸術専門劇場としての存在感をアピール

※ (再掲) はベートーヴェン生誕 250 年特別企画

	演 目	公演年月日	出演者等
	堀米ゆず子 無伴奏ヴァイ リン	2. 11. 7 (1公演)	ヴァイオリン : 堀米ゆず子
オー	ツィメルマン&ルツェ ルン交響楽団 (再掲)	2. 11. 15 (1公演)	ピアノ: クリスチャン・ツィメルマン 指 揮: ピーター・ウンジャン
ーケストラ等	バイエルン放送交響 楽団	2. 11. 28 (1公演)	指揮:エサ=ペッカ・サロネン
ラ等	内田光子&マーラー・ チェンバー・オーケス トラ	2. 12. 2 (1公演)	指揮・ピアノ:内田光子
	ドイツ・カンマーフィルハ ーモニー管弦線団 (再掲)	2. 12. 5 (1公演)	指 揮:パーヴォ・ヤルヴィ ヴァイオリン:諏訪内晶子

	ウィーン・シュトラウス・ フェスティヴァル・オーケ ストラ	3. 1. 10 (1公演)	指 揮:ヴィリー・ビュッヒラー		
オーケ	ウィーン交響楽団	3. 3. 6 (1公演)	指 揮:アンドレス・オロスコ=エストラーダ ヴァイオリン:ヒラリー・ハーン		
ストラ等	佐渡裕 トーンキュ ンストラー管弦楽団 [朝日放送共催]	3. 3. 14 (1公演)	指 揮:佐渡裕 ピアノ:反田恭平		
	アリーナ・イブラギモ ヴァ 無伴奏ヴァイ オリン	3. 3. 28 (1公演)	ヴァイオリン:アリーナ・イブラギモヴァ		
	モーリス・ベジャール・ バレエ団 バレエ・フォ ー・ライフ	2. 5. 23 (1公演)	振付:モーリス・ベジャール 衣装:ジャンニ・ヴェルサーチ		
オペラ・	関西二期会 オペラ「ドン・ジョヴァンニ」 「関西二期会共催	2. 10. 24 ~25 (2公演)	指 揮:小林資典 演 出:高岸未朝		
バレエ・無	東京バレエ団 くるみ 割り人形 読売テレビ共催	2. 12. 22 (1公演)	台本:マリウス・プティパ 改定演出/振付:斎藤友佳理 管弦楽:大阪フィルハーモニー交響楽団		
舞踊等	パリ・オペラ座 ル・グ ラン・ガラ 2021 [関西テレビ共催]	3. 1. 11 (1公演)	出 演:パリ・オペラ座バレエダンサー		
	ハンブルク・バレエ団 読売テレビ共催	3. 3. 25 (1公演)	出 演:ハンブルク・バレエ団		
	宮川彬良&アンサンブ ル・ベガ こどもの日ス ペシャル	2. 5. 5 (1公演)	出 演:宮川彬良&アンサンブル・ベガ		
	仲道郁代ピアノ・リサイ タル (再掲)	2. 5. 10 (1公演)	ピアノ:仲道郁代		
	ベルリン・フィル八重 奏団	2. 5. 24 (1公演)	ヴァイオリン:樫本大進 ほか		
音楽一切	のだめカンタービレの 音楽会 [関西テレビ共催]	2. 8. 9 ~10 (2公演)	指揮:茂木大輔 管弦楽:兵庫芸術文化センター管弦楽団		
般	ノルディック・ウーマン [民音共催]	2. 11. 5 (1公演)	出 演:調整中		
	レイフ・オヴェ・アン スネス	2. 12. 6 (1公演)	ピアノ:レイフ・オヴェ・アンスネス		
	ジャパン・ヴィルトゥオーゾ ・シンフォニー・オーケストラ 第9回兵庫公演 [メイ・コーポレーション共催]	3. 1. 4 (1公演)	指 揮:大友直人 プロデュース:三枝成彰 管弦楽:ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラ		
	合計 21事業 23公演				

※共催事業:①芸文センターのコンセプトに合致、ラインナップとバランス・整合・補強するもので、②共催者からの 提案・事業誘致(営業)によって選定し、③広報券売協力に加え、収支リスク負担・施設設備使用料負担 について条件協議を行う事業

④ 国内外演劇・ミュージカル・古典芸能公演等(阪急 中ホール)

劇場・劇団とのネットワークにより、ストレートプレイ、一人芝居などの演劇をはじめ、ミュージカル、ダンス、狂言、落語など、幅広い層が楽しめる良質で多彩な演目を提供するとともに、シアターコンサート等、芸術文化センターならではの企画を展開

※ (再掲) はベートーヴェン生誕 250 年特別企画

	演 目	公演年月日	出演者等
	未練の怪物と幽霊 *KAAT 神奈川芸術劇場との 連携	2. 7. 4 ~5 (3公演)	作・演出:岡田利規 出 演:森山未來、片桐はいり、栗原類 ほか
演劇・ミュ	人形の家 *東京芸術劇場との連携	2. 9. 25 ~27 (4公演)	演出:トーマス・オスターマイヤー 出演:調整中
ージカル等	真夏の夜の夢 *東京芸術劇場との連携	2. 11.20 ~22 (3公演)	演 出:シルヴィウ・プルカレーテ 出 演:鈴木杏、北乃きい、加治将樹、矢崎広 ほか
(良質な作品制作実績	星の王子さま *KAAT 神奈川芸術劇場との 連携	2. 12. 12 (2公演)	振付・演出:森山開次 出 演:森山開次 ほか
制作実績のある	ピーター&ザ・スター キャッチャー *新国立劇場との連携	3. 1. 9 ~10 (2公演)	演 出:ノゾエ征爾 出 演:調整中
のある公共劇場との連携	4人の女優による源氏 物語 *りゅーとびあ 新潟市民 芸術文化会館との連携	3. 1. 16 ~17 (2公演)	演 出:笹部博司 出 演:斉藤由貴 ほか
) 连推乃)	子午線の祀り *世田谷パブリックシアタ ーとの連携	3. 3. 11 ~14 (4公演)	演 出:野村萬斎 出 演:野村萬斎 ほか
演劇	タクフェス	2. 5. 20 ~24 (7公演)	演 出:宅間孝行 出 演:宅間孝行 ほか
	加藤健一事務所 「サンシャイン・ボー イズ」	2. 5. 31 (1公演)	作 : ニール・サイモン 出 演: 加藤健一、佐藤B作 ほか
ジカル	劇団民藝「グレイクリ スマス」	2. 6. 27 (1公演)	演 出: 丹野郁弓

	"KERA×古田新太"新企画 (キューブ)	2. 7. 16 ~19 (6 公演)	演 出:ケラリーノ・サンドロヴィッチ 出 演:調整中
演	人間合格(こまつ座)	2. 8. 7 ~8 (2公演)	演 出: 鵜山仁
演劇・ミユー	リトル・ゾンビガール (東宝)	2. 9. 12 (2公演)	演 出:鈴木ひがし 出 演:上白石萌音、のん、一路真輝 ほか
ージカル(幅広	KERA新ユニット (キューブ)	2. 10. 1 ~10.4 (5公演)	演 出:ケラリーノ・サンドロヴィッチ 出 演:調整中
いファ	THE TAP GUY (東宝)	2. 10. 15 ~17 (4公演)	作・演出・振付・出演:玉野和紀
ンにアピールする公演	生きる (KOBELCO 大ホール)	2. 11. 13 ~14 (2公演)	演 出:宮本亞門 出 演:市村正親、鹿賀丈史 ほか
公演・エンタ	ベートーヴェン「不滅 の恋人」への手紙(パ ソナ)(再掲)	2. 11. 28 ~29 (3公演)	演 出:栗山民也 出 演:一路真輝、田代万里生 ほか
クーテイメン	加藤健一事務所 「プレッシャー」(仮 題)	2. 12. 6 (1公演)	演 出: 鵜山仁 出 演: 加藤健一 ほか
ト性の高	白石加代子百物語 (メジャーリーグ)	2. 12. 9 (1公演)	演出:鴨下信一 出演:白石加代子
い公演の招聘)	フェードル (パソナ)	3. 2. 11 ~14 (5公演)	演 出:栗山民也 出 演:大竹しのぶ ほか
) 	ザ・空気 Ver. 3 (二兎社)	3. 2. 25 (1公演)	作・演出: 永井愛
	オスロ (パソナ)	3. 3. 3 ~7 (7公演)	演 出:上村聡史
古	春爛漫 茂山狂言会	2. 4. 12 (2公演)	出 演:茂山狂言会
古典芸能	Cutting Edge Kyogen	2. 8. 9 ~10 (2公演)	出 演:茂山千五郎、茂山宗彦、茂山茂、 茂山逸平、茂山千之丞

古曲	万作萬斎狂言	2. 11. 11 ~12 (2公演)	出 演:野村万作、野村萬斎		
古典芸能	淡路人形浄瑠璃特別公 演	2. 12. 5 (1公演)	出 演:淡路人形座		
	月亭方正	2. 4. 4 (1公演)	出 演:月亭方正		
	立川談春	2. 5. 3 ~4 (2公演)	出 演:立川談春		
	笑福亭松喬	2. 6. 28 (1公演)	出演: 笑福亭松喬		
	柳家喬太郎	2. 7. 25 (1公演)	出 演:柳家喬太郎		
	桂吉弥	2. 8. 1 (1公演)	出演:桂 吉弥		
落語	好敵手の会	2. 8. 22 (1公演)	出 演: 笑福亭鉄瓶、桂佐ん吉、笑福亭べ瓶、 桂吉の丞		
	春風亭小朝	2. 9. 20 (1公演)	出 演:春風亭小朝		
	桂 文珍	2. 10. 9 ~10 (2公演)	出演:桂文珍		
	特選落語競演会	2. 11. 15 (2公演)	出 演:桂ざこば、桂南光 ほか		
	笑福亭鶴瓶	3. 1. 30 ~31 (2公演)	出 演: 笑福亭鶴瓶		
	春風亭昇太	3. 2. 23 (1公演)	出 演:春風亭昇太		
舞踊・ダンス	コンドルズ	2. 10. 11 (1公演)	出演:コンドルズ		
	合 計 38事業 91公演				

⑤ 国内外室内楽公演等(神戸女学院小ホール)

世界一流の室内楽団をはじめ、地元出身で幅広い活躍を続ける音楽家や、世界の音楽・ダンスを集めた「世界音楽図鑑」、「古楽の愉しみ」によるアーリーミュージック、ジャズなどシリーズ企画により、芸術文化センターならではの良質で親しみやすい幅広いジャンルの公演で音楽系ファンの裾野を広げる。

※ (再掲) はベートーヴェン生誕 250 年特別企画

	演 目	公演年月日	出演者等
	青木尚佳 無伴奏(ヴァイオリン)	2. 4. 4 (1公演)	ヴァイオリン:青木尚佳
	クレメンス・ハーゲン& 河村尚子 (再掲)	2. 4. 11 ~12 (2 公演)	チェロ:クレメンス・ハーゲン ピアノ:河村尚子
	戸田弥生&エル=バシャ	2. 4. 18 (1公演)	ヴァイオリン:戸田弥生 ピアノ:エル=バシャ
	ジョヴァンニ・ソッリマ	2. 5. 9 (1公演)	チェロ:ジョヴァンニ・ソッリマ
	ベートーヴェン歌曲集 リートを聴く (再掲)	2. 9. 13 (1公演)	出 演:ベンヤミン・アップル(バリトン)ほか
音楽	フォーレ四重奏団	2. 10. 4 (1公演)	出 演:フォーレ四重奏団
楽一般	アントワン・タメスティ &鈴木優人	2. 10. 10 (1公演)	ヴィオラ:アントワン・タメスティ チェンバロ:鈴木優人
	ジュリアード弦楽四重 奏団 (再掲)	2. 10. 21 (1公演)	出 演:ジュリアード弦楽四重奏団
	マリオ・ブルネロ (チェ ロ)	2. 10. 31 (1公演)	チェロ:マリオ・ブルネロ
	ルートウ゛ィッヒ・チェンハ゛ー・プ゜レイヤ ース゛・シュトゥットカ゛ルト (再掲)	2. 11. 23 (1公演)	出演:ルートヴィッヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルト
	前橋汀子カルテット (再掲)	2. 11. 25 (1公演)	出 演:前橋汀子カルテット
	宮川彬良&アンサンブ ル・ベガ ニューイヤ ー・コンサート	3. 1. 6 (1公演)	出 演:宮川彬良&アンサンブル・ベガ
	アンドレアス・シュタイ アー・トリオ	3. 2. 23 (1公演)	フォルテピアノ:アンドレアス・シュタイアー ほか

	テレマン室内オーケス	3. 3. 4	
音楽	トラ	(1公演)	出 演:テレマン室内オーケストラ
般	児玉桃ピアノリサイタ ル	3. 3. 5 (1公演)	ピアノ: 児玉桃
	カニサレス	2. 9. 9 (1公演)	ギター:カニサレス ほか
[シリーズ企画] 世	アヴィ・アヴィタル MEETS オメル・アヴィタ ル (阪急中ホール)	2. 10. 13 (1公演)	マンドリン:アヴィ・アヴィタル ジャズ・ベース:オメル・アヴィタル ほか
世界音楽図鑑	ミラノ大聖堂聖歌隊&真 言宗声明 (KOBELCO 大ホール)	2. 11. 1 (1公演)	出 演:ミラノ大聖堂聖歌隊 真言宗声明
	ケルティック・クリスマス (KOBELCO 大ホール)	2. 11. 29 (1公演)	出 演:アヌーナ、ザ・ハイキングス
[~	マリアン・コンソート	2. 5. 17 (1公演)	出 演:マリアン・コンソート
リーズ企画	ジュスタン・テイラー	2. 6. 7 (1公演)	出 演:ジュスタン・テイラー(チェンバロ)
」古楽の愉	フォータイム・バロック	2. 10. 24 (1公演)	出 演:フォータイム・バロック
削しみ	平崎真弓&ロレンツオ・ ギエルミ	2. 11. 14 (1公演)	バロック・バイオリン: 平崎真弓 チェンバロ: ロレンツオ・ギエルミ
「シリー」	渡辺貞夫 (KOBELCO 大ホール)	2. 12. 4 (1公演)	出演:渡辺貞夫(サキソフォン)ほか
~一ズ企画]	アトリエ澤野スペシャル (神戸女学院小ホール)	2. 12. 11 (1公演)	出 演:調整中
クリスプ	ケイコ・リー (神戸女学院小ホール)	2. 12. 12 (1公演)	出演:ケイコ・リー (ヴォーカル)
マス・ジ	北村英治カルテット (神戸女学院小ホール)	2. 12. 16 (1公演)	出演:北村英治(クラリネット)ほか
ヤズ・フ	小曽根真 (KOBELCO 大ホール)	2. 12. 17 (1公演)	出 演:小曽根真(ピアノ)ほか
エスティ	山下洋輔スペシャル・ビッグ バンド (KOBELCO 大ホール)	2. 12. 19 (1公演)	出 演:山下洋輔(ピアノ)ほか
バル	アローシ゛ャス゛オーケストラ&東京キュ ーハ゛ンホ゛ーイス゛ (KOBELCO 大ホール)	2. 12. 24 (1公演)	出 演:アロージャズオーケストラ 東京キューバンボーイズ

[新企画]Catch シリーズ	森本隼太(ピアノ) (KOBELCO 大ホール)		2. 6. 6 (1 公演)	ピアノ:森本隼太
		合	計 3	3 1 事業 3 2 公演

(4) 舞台芸術の普及・県民の創造活動支援

- ① プロムナード・コンサート、ワンコイン・コンサート等
 - (ア) プロムナード・コンサート (KOBELCO 大ホール)

人気・実力を兼ね備えた国内演奏家や国外アーティストを招き、親しみやすいプログラムによる低額入場料(2,000円程度)公演を開催し、広範囲な集客(裾野の拡大)をめざす。

※(再掲)はベートーヴェン生誕 250 年特別企画

演 目	公演年月日	出演者等
シプリアン・カツァリス ピアノ・リサイタル (再掲)	2. 4. 5 (1公演)	ピアノ:シプリアン・カツァリス
新イタリア合奏団	2. 9. 27 (1公演)	出 演:新イタリア合奏団 ギター:村治佳織
アレクサンダー・コブリン (再掲)	2. 10. 3 (1公演)	ピアノ:アレクサンダー・コブリン
カール=ハインツ・シュッ ツ&吉野直子	3. 2. 14 (1公演)	フルート:カール=ハインツ・シュッツ ハープ:吉野直子
	合 計	4事業 4公演

(イ) ワンコイン・コンサート (入場料 500 円) (KOBELCO 大ホール)

県内外音楽コンクール受賞者など兵庫・関西ゆかりの新進気鋭の音楽家による 60 分のコンサートを平日の昼間に開催し、広範囲な集客(裾野の拡大)をめざす。

出 演 者	公演年月日	出演者等			
萬谷衣里(ピアノ)	2. 4. 10 (2公演)	大阪市出身。京都堀川音楽高校、東京藝術大学器楽科卒業、同大学大学院修士課程を修了。 ドイツ国立ロストック音楽演劇大学ピアノ科および室内楽科を卒業。ロームミュージックファンデーション、ヤマハ音楽振興会より奨学金を得る。リスト国際ピアノコンクール最高位、はじめ国際コンクール入賞多数。ルーマニア国際音楽コンクール第1位。2009年度音楽クリティック・クラブ奨励賞、2014年度青山音楽賞「音楽賞」(現青山賞)を受賞。現在ドイツ国立ロストック音楽演劇大学ピアノ科非常勤講師。			

PACオーケストラ	2. 5. 20	インターロッケン・アーツ・アカデミー(高校)卒業、イ ーストマン音楽院卒業、クリーブランド音楽院で修士課程
佐々木賢二(チェロ)	(1公演)	修了。ファイアーランド・シンフォニー、シカゴ・シビッ
	(14)	ク・オーケストラそれぞれで首席を務める。PAC3年目。
葵トリオ(ピアノトリオ)	2. 6. 16 (2公演)	東京藝術大学、サントリーホール室内楽アカデミー第 3 期生として出会い、2016年に結成。2018年第 67 回ミュンへン国際音楽コンクールピアノ三重奏部門、日本人団体史上初の第 1 位。 ●小川響子(ヴァイオリン)スーパーキッズ・オーケストラ出身、奈良県橿原市出身。東京藝術大学大学院修士課程首席。東京音楽コンクール弦楽部門第 1 位、受賞多数。現在、ベルリン・フィル・カラヤン・アカデミー在籍。 ●伊東裕(チェロ)2012年 3 月ワンコイン・コンサート出演、奈良県生駒市出身。日本音楽コンクールチェロ部門第 1 位。東京藝術大学音楽学部首席、同大学院に進学し、現在ザルツブルク・モーツァルテウム大学にて E・ブロンツィ氏に師事。 ●秋元孝介(ピアノ)2019年 3 月ワンコイン・コンサート出演、西宮市出身。東京藝術大学、同大学院修士課程首席。第 2 回ロザリオ・マルシアーノ国際ピアノコンクール第 2 位、第 10 回パデレフスキ国際ピアノコンクール特別賞など。現在は東京藝術大学大学院博士後期課程にて研鑽を積んでいる。
儀間太久実(口笛)	2. 8. 7 (1公演)	2006年第1回全日本口笛音楽コンクールで準グランプリ。 2007年アメリカの国際口笛大会インターナショナル・ウィラーズ・コンベンションのティーンカテゴリーにおいて、ポピュラー・クラシック部門共に1位を獲得し、総合優勝。日本口笛音楽協会理事。関西学院大学総合政策学科卒業。 2007年佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ「魔笛」前夜祭(西北活性化協議会主催)出演。
大谷雄一(チェロ)	2. 9. 3 (2公演)	大阪交響楽団首席チェロ奏者(2013年~)。国立音楽大学卒業。第4回大阪国際音楽コンクールアンサンブル部門・優秀賞、文化奨励賞、理事長賞。第5回日本アンサンブルコンクール・グランプリなどを受賞。2016年から同じく大阪交響楽団首席コントラバス奏者の大槻健太郎と「Duo Progre」を結成。
山口莉奈(ギター)	2. 10. 13 (1公演)	2013 年大阪音楽大学クラシックギター専攻特待生入学。 2017 年同大学卒業、並びに優秀賞受賞。 第 38 回日本ギターコンクール上級部門第 1 位。第 34 回スペインギター音楽コンクール第 2 位。第 48 回クラシカルギターコンクール第 3 位。第 42 回ギター音楽大賞、大賞部門第 1 位、大阪府知事賞受賞。その他多数のコンクールで上位受賞。
小松加奈(マリンバ)	2. 11. 17 (2公演)	神戸山手女子高等学校音楽科、大阪音楽大学卒業。第27回日本打楽器協会新人演奏会に出演。平成26年度兵庫県若人の賞、平成29年度ひょうごアーティストサロン賞、平成30年度坂井時忠音楽賞、ほか多数受賞。マリンバを宮本慶子、栗山未知の各氏に師事。神戸マリンバソサエティ所属、マリンバ合奏団「アンサンブルローザ」メンバー。神戸芸術文化会議、神戸音楽家協会、関西打楽器協会各会員。

		*
田中玲奈(フルート)	3. 3. 12 (1公演)	大阪フィルハーモニー交響楽団フルート奏者。2013 年~2015年PACオーケストラ在籍。ドイツ生まれ。京都市立京都堀川音楽高校、東京藝術大学を経て、同大学院修士課程を修了。ベルリン国立音楽大学大学院を経て同大学国家演奏家資格クラス(Konzertexamen)を獲得、満場一致の最優秀にて修了。全日本学生音楽コンクール第1位。びわ湖国際フルートコンクールー般部門、東京音楽コンクール木管部門、日本音楽コンクールフルート部門第1位。
吉本梨乃(ヴァイオリン)	3. 2. 11 (2公演)	神戸生まれ、ウィーン在住。現在、東京音楽大学付属高校に特別特待奨学生として在籍する傍ら、ウィーン国立音楽大学ギフテットコースに在籍し、ミヒャエル・フリッシェンシュラーガー氏のもとで研鑽を積んでいる。横浜国際コンクール、KOBE 国際音楽コンクール優勝。第5回エミル・カミラロフコンクール(ブルガリア)において第1位等。 2018年神戸灘ライオンズクラブ音楽賞受賞。同年松方ホールにてリサイタル。
梨谷桃子・谷口耕平・關 口康祐(ソプラノ・テノー ル・ピアノ)	2. 12. 3 (1公演)	●梨谷桃子(ソプラノ): 2014 年大阪音楽大学卒業。関西歌劇団正団員。第6回東京国際コンクール新進声楽家部門第2位。第28回宝塚ベガ音楽コンクール声楽部門第4位ほか受賞多数。平成28年度公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団の助成を得て、イタリアのトリエステ・ヴェルディ歌劇場にて研鑽を積む。第11回マグダ・オリヴェーロ国際コンクール入賞。 ●谷口耕平(テノール): 大阪音楽大学卒業。同大学大学院音楽研究科声楽専攻オペラ研究室修了。びわ湖ホール声楽アンサンブル所属、上方オペラエ房、OperAmici各メンバー。 第18回 KOBE 国際コンクール優秀賞及び教育委員会賞ほか受賞多数。第53回大阪国際フェスティバル「ランスへの旅」リーベンスコフ伯爵役のカヴァーキャストをつとめ、ロッシーニの権威であるアルベルト・ゼッダ氏のもとで研鑽を積んだ。現在、声楽を川下登氏に師事。 ●關口康祐(ピアノ): 西宮市在住。神戸大学発達科学部人間行動・表現学科卒業、大阪音楽大学音楽専攻科修了。川上孝子に師事。第9回大阪国際音楽コンクール2台ピアノ部門最高位、ほか多数受賞。現在、大阪音楽大学非常勤講師、同大学付属音楽院登録講師。堺シティオペラ、関西二期会、関西歌劇団、兵庫県立芸術文化センター等において、オペラを中心にピアニストを務める。

<音楽事業アドバイザー会議>

センターの主催する音楽事業の中で、兵庫・関西ゆかりの若手アーティスト・人材 を登用する普及事業 (ワンコイン・コンサート等) の出演者候補について発掘・審議す るため、音楽事業アドバイザー会議を開催

(アドバイザー)

中村孝義(大阪音楽大学理事長)、響敏也(音楽評論家)、藤本賢市(神戸新聞社)、田中博子(毎日新聞大阪本社学芸部記者)

(ウ) ワンコイン・コンサート NO.1 アーティスト 2019 アンコール・リサイタル

2019年の出演アーティストの中からアンケートをもとに選出(神戸女学院小ホール)

演目	公演年月日	出演者等
古瀬まきを(ソプラノ)	3. 3. 2 (1公演)	古瀬まきを(ソプラノ)
	合 計	1事業 1公演

(エ) ワンコイン・コンサート出演者お披露目 新春・顔見世コンサート

次年度ワンコイン・コンサート出演者と新年を祝う芸文センター新企画のコンサート (KOBELCO 大ホール)

演目	公演年月日	出演者等
次年度ワンコイン・コンサート出演者お披露目 新春・顔見世コンサート	3. 1. 3 (1公演)	次年度ワンコイン・コンサート出演者
	合 計	1事業 1公演

(オ) ワンコイン・プレ・レクチャー(阪急 中ホール)

芸術監督プロデュースオペラをより楽しんでいただくため、オペラ歌手によるハイライトコンサートを開催。また、専門家、演奏家等のレクチャー・トークを実施し、広範囲な集客(裾野の拡大)をめざす。

演目	公演年月日	出演者等
	2. 4. 15 ~16 (2公演)	出 演: 森井美貴、四方典子、島影聖人、桝貴志、 伊原敏行 構成・ステージング: 河原義
オペラ「ラ・ボエーム」 ハイライトコンサート 〜ええとこどり! (再掲)	2. 4. 18 4. 19 4. 29 5. 16 5. 17 (5公演)	丹波篠山市立田園交響ホール 洲本市文化体育館 文化ホール 明石市民会館大ホール 三田市総合文化センター郷の音ホール小ホール 西脇市民会館
オペラ「ラ・ボエーム」 ワンコイン・プレ・レクチャー (再掲)	2. 5. 27 (2公演)	講 師:中村敬一(演出家) 出 演:砂川涼子(ソプラノ、本公演出演者)、 掛川歩美(ピアノ)
	合 計	2 事業 9 公演 5 公演(県内公演)

(カ) ドリーム・コンチェルト (KOBELCO 大ホール)

ワンコイン・コンサート出演者と芸術文化センター管弦楽団によるスペシャル・ コンサートを開催

演目	公演年月日	出演者等
ドリーム・コンチェルト *冠協賛:西宮ロータリークラブ H24年から9回目 協賛継続	2. 5. 16 (1公演)	指揮:本名徹次(ベトナム国立交響楽団音楽監督・首席指揮者) 古瀬まきを(ソプラノ)、谷浩一郎(テノール)、 佛田明希子(オーボエ)、太田糸音(ピアノ) 管弦楽:兵庫芸術文化センター管弦楽団
	合 計	1事業 1公演

(キ) 舞台芸術団体フェスティバル(共催)(県域団体)

	演目	公演年月日	主催団体			
1.5	2020 年度兵庫県合唱 コンクール 中学校・高等学校の部	2. 8. 22 (1公演)	兵庫県合唱連盟			
KOBELCO大ホー	夏休み!!クラシックファミリーコンサート	2. 8. 23 (1公演)	阪神南文化振興団体連絡協議会/尼崎市文化団 体協議会			
〇大ホール	- ふれあいの祭典- ブラスフェスティバル	2. 9. 13 (1公演)	兵庫県吹奏楽連盟			
	【創立40周年・公財認定10周年記念】 第39回アルカディア 定期演奏会	2. 9. 26 (1公演)	阪神南文化振興団体連絡協議会			
阪	-ふれあいの祭典- 「ひょうご邦楽の祭典」	2. 9. 13 (1公演)	兵庫県箏絃連盟			
急中ホー	劇団道化座 劇団道 化座創作劇「五人姉 妹」	2. 9. 18 (1公演)	兵庫県劇団協議会/劇団道化座			
ル	劇団自由人会「カーリ 一の青春」	2. 9. 19 (1公演)	兵庫県劇団協議会/劇団自由人会			
	阪神ジュニア音楽コ ンクール	2. 8. 18 (1公演)	阪神南文化振興団体連絡協議会/尼崎市文化団 体協議会			
神戸	楽の花束	2. 8. 30 (1公演)	兵庫県音楽活動推進会議/ムジカ スオーニ			
女学院小ホ	クラリネットを楽し む会 Vol. 4〜楽聖・ベ ートーヴェン生誕 250 周年記念コンサート	2. 9. 18 (1公演)	兵庫県音楽活動推進会議/クラリネッティッシ モ			
ルル	We Love Marimba コンサート	2. 9. 26 (1公演)	兵庫県音楽活動推進会議/神戸マリンバソサエ ティ			
	ーふれあいの祭典- アンサンブル・フェス ティバル	2. 9. 27 (1公演)	兵庫県音楽活動推進会議			
	合 計 12事業 12公演					

② ピッコロ劇団公演 (共催) (阪急 中ホール)

演目	公演年月日	出演者等
ファミリー劇場 「とっととといてよ!シ ャーロック・ホームズ」	2. 12. 19 ~20 (3公演)	作:早船 聡(サスペンデッズ) 演出:平井久美子 (ピッコロ劇団) 音楽:園田容子 出演:ピッコロ劇団員 ほか
第69回公演/ピッコロ	3. 2. 19	作 :増山 実「波の上のキネマ」(集英社刊)
シアタープロデュース	\sim 2. 21	脚本・演出:岩崎正裕(劇団太陽族)
「波の上のキネマ」	(5公演)	出 演:ピッコロ劇団員 ほか
	合 計	2事業 8公演

2 兵庫芸術文化センター管弦楽団事業

兵庫県立芸術文化センター専属のプロオーケストラとして、毎年世界各地でオーディションを実施し、優秀な若手演奏家を中心に構成する兵庫ならではのユニークな『フレッシュでインターナショナル』なオーケストラ。また、兵庫から世界に人材を育て発信する『オーケストラアカデミー』の要素も有する「兵庫芸術文化センター管弦楽団」では、①定期演奏会の開催、プロデュースオペラ公演への出演をはじめ、②室内楽演奏会や③県内各地でのアウトリーチ活動など、「パブリックシアター」の顔にふさわしい多彩な活動を展開していく。(県内41市町一巡達成 H26.4月)

- ① コアメンバー (10型2管) をベースに、レジデント・プレイヤーを加え12型 (標準)、ア ソシエイト・プレイヤーを加え14型 (大規模編成) にも安定的・フレキシブルに対応。
- ② クオリティの高い演奏を提供するとともにアカデミーとしてコアメンバーをリードする ため弦パート・トップ中心に「ゲストトップ」奏者(国内オーケストラ首席級)を招聘

・芸術監督 : 佐渡裕 ・レジデント・コンダクター: 岩村力

・コンサートマスター:四方恭子、豊嶋泰嗣・ミュージック・アドヴァイザー:水島愛子

・コアメンバー: 14 パート 48 人 (10型2管編成、35歳以下、3年契約、全国・世界各地でのオーディションで選抜) (令和元. 9.1 現在: 8 カ国 14 パート 43 人 平均年齢 27.1 歳 *新メンバー契約期間: 令和元. 9~令和 4.8)

・2020~2021 シーズン世界オーディション

(募集人員) ヴァイオリン等 8パート18人 (募集期間) 2019年9月~2019年12月 (実技審査) 2月 アメリカ、ヨーロッパ、西宮、東京 (総合審査) 3月 西宮

① 演奏会活動 19事業39公演(センター事業:4事業12公演(再掲)を除く) ※センター開館15周年記念演奏会含む

フレッシュでインターナショナルなオーケストラの魅力ある演奏会を実施

(ア) 定期演奏会 (KOBELCO 大ホール)

佐渡裕芸術監督をはじめ、世界一流の客演指揮者やソリストを招聘し、古典から現代曲までの魅力あるレパートリーを、大小さまざまな編成で演奏し、質の高い芸術性を追求する。

	17 COCOCOMMINACION GOIN ANIECENTA			
演 目	公演年月日	出演者等		
[2019-2020 シーズン]	2. 4. 17	指 揮:井上道義		
第 123 回	~19	ギター:パブロ・サインス・ビジェガス		
ファリャ:バレエ組曲「三角帽子」	(3公演)	ピアノ:ルイス・フェルナンド・ペレス		
第 124 回 R. シュトラウス: 英雄の生涯	2. 5. 29 ~31 (3公演)	指揮:アレクサンダー・リープライヒ		
第 125 回 ドヴォルザーク:ヴァイオリン協奏曲	2. 6. 19 ~21 (3公演)	指 揮:下野竜也 ヴァイオリン:川久保賜紀		
[2020-2021 シーズン] 第 126 回 R. シュトラウス: アルプス交響曲	2. 9. 18 ~20 (3公演)	指 揮:佐渡裕		
第 127 回 ハチャトゥリアン:ヴァイオリン協奏曲	2. 10. 16 ~18 (3公演)	指 揮:ミヒャエル・ザンデルリンク ヴァイネリン:木嶋真優		
第 128 回 ベートーヴェン: ヴァイオリン協奏曲	2. 11. 20 ~22 (3公演)	指 揮:ユベール・スダーン ヴァイオリン:ヴィヴィアン・ハーグナー		

第 129 回 ベートーヴェン:交響曲第 9 番	2. 12. 11 ~13 (3公演)	指 揮:佐渡裕 ソプラノ:並河寿美 メ゙ソンフラノ:清水華澄 テノール:行天祥晃 バリトン:キュウ・ウォン・ハン
第 130 回 ショスタコーヴィッチ: ピアノ協奏曲第2番	3. 1. 15 ~17 (3公演)	指 揮:下野竜也 ピアノ:調整中
第 131 回 ブルッフ: ヴァイオリン協奏曲第1番	3. 2. 19 ~21 (3公演)	指 揮:ジャンルイジ・ジェルメッティ ヴァイオリン:ボリス・ベルキン
第 132 回 サン=サーシス:チェロ協奏曲第 1 番	3. 3. 19 ~21 (3公演)	指 揮:準・メルクル チェロ:カミーユ・トマ
第 133 回 ストラヴィンスキー:春の祭典	3. 4. 9 ~11 (3公演)	指揮:レナード・スラットキン
第 134 回 調整中	3. 6. 18 ~20 (3公演)	指 揮: 井上道義 ピアノ: アレクセイ・ボロディン
	合 計	10事業 30公演

^{*}例年9事業27公演だが、ベートーヴェン生誕250年特別企画の公演(第129回)があるため10事業30公演 *2019-2020シーズン定期会員数 4,303(金曜1,373、土曜1,522、日曜1,408)

(イ) 特別演奏会 (KOBELCO 大ホール)

名曲コンサートや、子どものためのオーケストラ・コンサートなど親しみやすい公演により 幅広い観客ニーズに応え、クラシックファン層を広げる。

演 目	公演年月日	出演者等		
第 36 回名曲コンサート	2. 4. 29 (1公演)	指 揮:角田鋼亮 ヴァイネリン:オリヴィエ・シャルリエ		
モーニングチェンバー ※PAC メンバーの企画構成で取り組む朝	2. 6. 5 (1公演)	出 演:PACコアメンバー		
の室内楽コンサート (神戸女学院小ホール)	2. 7. 8 (1公演)	出 演:PACコアメンバー		
開館 15 周年記念演奏会	2. 12. 10 (1公演)	指 揮:佐渡 裕		
リサイタル・シリーズ (神戸女学院小ホール)	3. 1. 9 (1公演)	出 演:PACコアメンバー		
春休みPAC子どものための オーケストラ・コンサート	3. 3. 27 (1公演)	指 揮:岩村 力		
合 計 6事業 6公演				

(ウ) 室内楽シリーズ(神戸女学院小ホール)

バロックから現代曲まで、さまざまなレパートリーを多様な編成で演奏し、室内楽の 魅力を伝える。芸術文化センター管弦楽団コアメンバーと特別契約奏者との組み合わせ。 幅広い編成で高度な公演を実現

	演 目		公演年月日	出演者等
索	第 63 回 弦楽器セクション		2. 4. 25 (1公演)	ヴァイオリン:ジェニファー・ギルバート
室内楽シ	第 64 回 木管楽器セクション		2. 5. 23 (1公演)	フルート:アンドラーシュ・アドリアン
ンリーズ	第 65 回 金管楽器セクション		2. 7. 4 (1公演)	トランペット:イエルーン・ベルワルツ
	第 66 回 調整中		3. 3. 13 (1公演)	調整中
合 計 4事業 4公演				

(エ) センター事業への出演 4事業12公演(再掲)

佐渡芸術監督のプロデュースするオペラ・コンサート公演等で演奏

② 体験教育・普及活動

(ア) 青少年芸術体験事業「わくわくオーケストラ教室」の実施 40公演 [KOBELCO 大ホール]

兵庫県内の中学1年生(約5万人全員)を対象に、本格的な交響楽団の演奏に親しむ機会を 設けることにより、これからの社会を担う生徒の豊かな感性、創造力を育むとともに、音楽教 育(体験教育)の振興を図る。

【企 画】佐渡裕芸術監督 【指 揮】岩村力 ほか

【内 容】第1部 参加・体験コーナー:ホールの紹介、楽器紹介 第2部 鑑賞コーナー:楽曲の紹介、演奏会

【公演時間】約1時間(70分)

【時期】令和2年6月3日(水)~令和3年2月12日(金)

(イ) アウトリーチ活動

芸術文化センターからの遠隔地域や日頃音楽に触れる機会の少ない方々に音楽の魅力・感動を伝え、音楽の普及と楽団のPRを図るため、アウトリーチ活動を展開し、活動先については公募制度も導入・実施(医療機関、福祉施設、小中高等学校、参画と協働を実践する地域活動への参加等)

*平成29年度~小学校・特別支援学校を対象としたアウトリーチ(公募により募集)を重点実施

(ウ) スーパーキッズ・オーケストラ公演 9月5日(土)~6日(日) KOBELCO 大ホール

③ 多彩な演奏活動

楽団の魅力を広く県内・全国へPR(県内外からの依頼公演等)

(ア) 県内外ホールと連携した演奏活動

(a) 佐渡裕芸術監督指揮によるシーズンオープニング・フェスティバルと同演目によるコンサート

多可町 (ベルディ―ホール)

9月22日 (火・祝) 9月23日 (水)

明石市(明石市民会館) 加西市(加西市民会館)

9月24日(木)

(イ) 幅広いニーズに対応した演奏活動

(a)藤原歌劇団オペラ「愛の妙薬」(KOBELCO大ホール)	4月9日 (木)
(b) 市立西宮高校創立100周年(KOBELCO大ホール)	10月11日 (日)
(c) 武庫川コンチェルト(甲子園會館)	10月25日 (日)
(d) 須磨学園(神戸国際会館)	11月5日 (木)
(e) 1万人の第九(大阪城ホール)	12月6日 (日)
(f)藤原歌劇団オペラ「ラ・ボエーム」(KOBELCO 大ホール)	2月27日(土)
(ウ)県議会議場コンサート	2月(2月県会開会日)

4) コアメンバー演奏力の強化

(ア) PACシーズンオープニング・フェスティバル(ミュージックキャンプ)

若手育成という当楽団の性格から、そのミッションの一つであるアカデミー機能のより一層の強化、充実を目的に、シーズン・スケジュールの初め(9月)に国内外より著名な指導者陣(スペシャル・ゲスト・プレイヤー)を招き、オーケストラのレベルアップに不可欠なアンサンブルカの強化を図る(ミュージックキャンプ)。

また、芸術文化センターだけでなく、県内市町の文化施設においても開催(共同主催)することで、地域における音楽文化の発展に寄与する(フェスティバル)。

【時 期】9月8日(火)~12日(土)5日間 *その直後の佐渡監督指揮第126回定期演奏会(9/18~9/20)に成果を繋げる

【会 場】洲本市文化体育館、芸術文化センター

【内 容】 ①室内楽プログラム(スペシャル・ゲスト・プレイヤーのリーダーシップ)

②オーケストラプログラム(指揮:佐渡芸術監督)

③アウトリーチコンサート

④リハーサル公開、マスタークラス 等

【スケシュール】9月8日(火)~9日(水)結団式、シーティングオーディション等実施(芸術文化センター) 9月10日(木)~12日(土)オーケストラ練習、リハーサル、マスタークラス、公開リハ、オーケストラ公演、アウトリーチ(洲本市)等計1事業1公演

【出 演】佐渡裕(指揮・芸術監督)

兵庫芸術文化センター管弦楽団 (コアメンバー)

スペシャル・ゲスト・プレイヤー (予定)

- ・水島愛子(Vn PAC ミュージック・アドヴァイザー・元バイエルン放送響)
- ・オイウ、ィン・キ、ムセ、(Vc 元トロンハイム・ソロイスツ芸術監督) ・クリストフ・ハルトマン (Ob ベルリン・フィル)
- ・アント゛レイ・ス゛スト (Hrn ベルリン・フィル) ・ハネス・ロイヒ゛ン(Tp バイエルン放響ソロ首席)
- ・ミヒャエル・ウ、ラタ、ー(Timp ウィーン響首席) 他

(開催地) 平成 25 年洲本市→平成 26 年豊岡市→平成 27 年洲本市→平成 28 年篠山市→平成 29 年赤穂市→平成 30 年篠山市
→令和元年明石市→令和 2 年洲本市

(イ)世界トップ級の奏者を、ソリスト、客演コンマス、パートトップとして招聘し(特別契約奏者) 当楽団との共演、指導(マスタークラス)により、コアメンバーが世界一流の演奏技術などを 体感できる機会を設ける。

<ホール別の主催事業数・公演数>

	芸術文化セ	ンター事業	芸術文化センター	一管弦楽団事業	
区 分	主催事業	舞台芸術団体 フェスティバル 等	演奏活動	青少年芸術体験事業	主催事業 計
KOBELCO 大ホール	48 事業 63 公演	4事業 4公演	17 事業 38 公演	1 事業 40 公演	70 事業 145 公演
阪急 中ホー <i>ル</i>	47 事業 108 公演	5 事業 11 公演	_	_	52 事業 119 公演
神戸女学院 小ホール	25 事業 26 公演	5 事業 5 公演	7事業7公演	_	37 事業 38 公演
小計	120 事業 197 公演	14 事業 20 公演	24 事業 45 公演	1 事業 40 公演	159 事業 302 公演
外部公演	5 公演	_	1事業 1公演	_	1事業 6公演
楽団外部依頼公演	_		7事業7公演	—	7事業 7公演
計	120 事業 202 公演	14 事業 20 公演	32 事業 53 公演	1 事業 40 公演	167 事業 315 公演
【基準】	【36 事業	58 公演】	【48 公演】	【40 公演】	【146 公演】

〔注1〕上記のほか普及事業開催:広報普及イベント(公開リハーサル、レクチャー・トーク、ワークショップ、 バックステージツアー、企画展示、西北活性化協議会イベント等)、楽団アウトリーチ活動等

3 芸術文化センター広報・普及活動

① 広報活動

(ア) 多面的な広報宣伝活動

(a) 記者発表等の情報発信

発売記者発表:センター事業の発売・イベントについて、原則毎月記者発表(資料配布)のほか、主な事業について個別制作発表・出演者記者会見を企画

広域的なPR、ファンの発掘・裾野拡大、安定的・継続的な有料入場者の確保を 目指して積極的に展開

(b) 紙面広報

佐渡芸術監督をはじめ芸文センターへの取材要請に、全国紙、ミニコミ紙等への きめ細かな対応・活用を図るとともに、自主広告との相乗効果を図る。

(c) 交通機関広報ーポスター活用ー 京阪神中心に、阪急・IRの鉄道車両・駅にポスターを掲出

(d) 放送局等との共催

TV報道番組等での放送に取り組むとともに、共催型公演事業等による在阪マスコミ媒体を活用し、PR活動を推進

- (e) 県広報媒体の活用
 - ・「県民だよりひょうご」などの紙面媒体
 - ・県民情報番組 「ひょうご発信!」など電波媒体

(イ) 自主媒体による展開

(a) 舞台芸術情報誌の発行

舞台芸術をはじめ多彩な芸術文化の情報を発信するため、情報誌を発行

【内容】 ・芸術文化センター事業特集

- ・イベント情報(音楽・演劇・舞踊等の各種イベントガイド)
- ・舞台芸術をはじめ多彩な芸術文化の情報

【発行】 年2回/各65,000部

- (b) 会報誌(公演案内リーフレット)の発行 毎月1回/各 66,000 部
- (c) ホームページの運営 (http://www.gcenter-hyogo.jp) 施設、公演事業、付属管弦楽団をPRするとともに情報交流を推進 【内容】 施設概要・公演案内・入場券購入・楽団情報 等
- (d) メールマガジンへの情報発信

毎月1回:公演情報・楽団PR等の情報

(e) ツイッターの運用(H28.12運用開始)

①若年層に向けての広報と②広報の即時性の強化を図るため、タイムリーな公演 基本情報等を発信

加えて、プロディースオペラの魅力を届ける新たなツイッターも開始(H29.2~)

(f) YouTube の運用 (H25.11 運用開始)

楽団ホームページ(http://hpac-orc.jp/)で、定期演奏会のライブ映像やゲスト奏者の楽団紹介映像を全世界に発信することで、①楽団のイメージアップを図るとともに、②国内外の優秀な若手演奏家の楽団入団を促進

(ウ) 芸術文化センター会員制度(登録無料・先行予約)

【特 典】 チケット先行予約(割引料金設定なし) 会報誌(公演案内リーフレット)・チラシの送付

【会員数】 60,787 人(令和2年2月19日現在)

(エ) チケットオフィスの運営

毎月[®]スタッフ 50 名、電話 35 台という全国で例のない充実したチケット予約受付体制をとるとともに、[®]インターネット予約も拡充して受付、[®]さらにチケット引取の利便性向上を図った(コンビニエンスストア受取手数料の無料化)

プロデュースオペラ、ワンコイン・コンサートでは³プレイガイド特設電話を設置して、①人気演目の公演回数増、②バラエティ豊かなラインナップ、と並び③取りにくいチケット予約・受取り体制の改善についての要望に対応

② 主催事業と連動した普及事業等

主催事業の制作過程や事業内容を観客にわかりやすく理解を深め楽しめるものとするため、 楽団の公開リハーサルや芸術監督プロデュースオペラのワークショップ、バックステージツ アーなどを実施

(ア) 公開リハーサル

(a) 佐渡芸術監督プロデュースオペラ

「ラ・ボエーム」公開リハーサル (KOBELCO 大ホール)

【日程】令和2年7月21日(火)、22日(水)

(b) 楽団「定期演奏会」公開リハーサル (KOBELCO 大ホール) 定期会員を対象に「定期演奏会」の公開リハーサルを実施 [各1回、計10回]

(イ) ワークショップ

オペラ創造ワークショップ「ラ・ボエーム」の制作アトリエ&バックステージ・ツアー (KOBELCO 大ホール)

【日 程】令和2年7月23日(木·祝)

【登壇者】佐渡裕(指揮・芸術監督) ほか

(ウ) 全館一斉オープンデー

開館15周年を迎え、これまでの芸術文化センターの実績を支えてくださった地域の 方々や多くのファンの皆様への感謝と、参加した皆様に一層の親近感とこれからの期待 感を感じてもらうため、佐渡裕芸術監督の掲げる「劇場をみんなの広場に」をコンセプ トに施設を開放し、県民参加型イベント等を開催。

【日 程】令和2年11月6日(金)

(エ) バックステージツアー

一般の方を対象に、普段、目にすることのできない劇場の舞台裏や舞台機構、 公演準備作業の様子などを案内する見学会を開催

		開催日	
7	兵庫県立芸術文化センターのなるほどバックステージツアー2020		
	第1回	なるほど「建物と仕事人」編	(2回)
	第2回	なるほど「わくわく探検隊ツアー」編	(2回)
第3回 夏休みの「PAC オーケストラ」編		(2回)	
第4回 なるほど「神戸女学院小ホール」編		(1回)	
	合 計 4事業 7回		

(オ) 企画展示(共通ロビー情報コーナー「ポッケ」)

(a) バレエ・コレクション企画展示 (年2回)

故薄井憲二氏(舞踊家、日本バレエ協会元会長)の貴重なバレエ・コレクションを 活用し、その全貌を紹介することでバレエの歴史を概観する。

(b) 主催事業関連企画展示

自主企画公演等と連動した展示を行い事業の効果的なPRを図る。

【時期】令和2年7月(プロデュースオペラ「ラ・ボエーム」)ほか

(カ) 薄井憲二バレエ・コレクション

故薄井憲二氏が世界各地から収集した世界有数の規模を誇るバレエ関連資料(書簡、プログラム、絵画・ポスター、書籍等約6,500点)、同バレエ・コレクションの概要、展示情報などをインターネットで配信するとともに、美術館等での展示やバレエ公演のパンフレットのために貸し出す。

4 東日本大震災復興祈念等の継続的な取組

- ・スーパーキッズ・オーケストラの継続的な東日本大震災被災地訪問演奏活動
- · 東日本大震災復興祈念等事業資金

センター職員が、外部の委員会(芸術文化関連)の委員として従事したり、大学等で講義・ 講演を行う場合の報酬等や大口の寄附金収入等を「東日本大震災復興祈念等事業資金」と して管理し、被災地への支援活動を行い有効活用。

- ① 財源: 寄附金、表彰副賞、委員謝金 等
 - *第2回貝原俊民美しい兵庫づくり賞副賞(地域政策研究会500千円)、神戸新聞平和賞副賞(神戸新聞300千円)、福島原発事故賠償金(東京電力7,386千円)、

大口の寄附金(H25:2,000千円、H26:4,000千円、H29:50,000千円)等

- *第44回神戸キワニス社会公益賞青少年ボランティア賞副賞(神戸キワニスクラブ100千円)
- *委員謝金:58 件 1,339 千円、講師謝金:53 件 7,978 千円 (H23~H30)
- ② 充当事業
 - (ア) スーパーキッズ・オーケストラによる被災地訪問演奏
 - (イ) PACメンバーによる被災地アウトリーチ活動
 - (ウ) プロデュースオペラ、楽団定期演奏会等への被災者招待 等
- ・スーパーキッズ・オーケストラ事業推進資産

サントリーホールディングス(㈱がスーパーキッズ・オーケストラの設立趣旨や東日本大 震災復興祈念活動に賛同して寄附 (平成 26 年度) いただいた 150,000 千円を原資に東北へ の訪問、合宿等の事業活動 (平成 27 年度から 10 年間) を展開 (サントリー「東北サンさ んプロジェクト」の一環)

5 施設の管理運営事業(発表・交流の場の提供)

- 施設運営の基本コンセプト
- ① 発信する劇場としてセンター・楽団自主企画事業を中心に運営
- ② 専門性の高い劇場(機能・設備・スタッフ)の特性が生かされる舞台芸術公演の 利用促進
- ③ 県民の多様な創造活動の発表の場、劇場空間への親しみ・交流機会を通じて芸術文化の裾野拡大
- ④ フレキシブルで使い勝手の良い運営、開放性と賑わいで街づくりの一翼を形成

① 施設の管理運営

- * 施設利用(貸館)受付の状況
- (i) 本格的舞台芸術公演の優先利用受付(18か月前受付) 毎月1日から18か月後の月分を受付
- (ii) 一般(貸館)利用受付
 - a ホール (12 か月前受付)

毎月1日に翌年度の当該月分を受付。受付開始後は4か月前の末日までに随時受付

【ホール利用計画】令和2年4月~令和3年3月(令和2年3月現在)

[A, A, A						
開館日数		4 11円口粉		利用日数内訳		
ホール	刑	店口	利用日数 -		主催事業	貸館事業
	基準	計画	基準	計画	計画	計画
KOBELCO 大ホール		3 1 0		2 7 3 (134. 5%) [88. 1%]	2 1 7 [79.5%]	5 6 [20.5%]
阪急 中ホール	290	308	2 0 3 (70%)	2 6 5 (130.5%) [86.0%]	2 1 4	5 1 [19. 2%]
神戸女学院小ホール		302		2 9 6 (145. 8%) [98. 0%]	6 6 [22.3%]	2 3 0

- ※ 基準: 県収支枠組における施設維持管理費、スタッフ配置、施設使用料収入の算定基礎としたもの
- ※ 利用日数の()内:利用日数(基準)と比較した利用率、[]内:開館日数(計画)と比較した利用率
- ※ 利用日数内訳の[]内:利用日数(計画)と比較した利用率
 - b スタジオ、リハーサル室(3か月前受付) 毎月1日に3か月後の月分を受付。受付開始後は、前日まで随時受付。
 - * 舞台芸術専門スタッフによる公演サポート(創造支援)

舞台技術(舞台、音響、照明)専門スタッフをはじめ各部門の専門スタッフにより、施設利用者の創作・発表を企画段階から様々な角度より支援する。

(ア) 人材育成

(a) 舞台技術関係者等の育成

舞台技術の現場に携わるスタッフや舞台技術専攻学生等を対象に、センターの舞台設備を活用して、劇場のあり方・技術向上の観点から舞台技術を継承・発展、創造活動支援を促進(舞台技術セミナー 9月)

(b) アートマネジメント関係の人材育成

将来を担う人材育成のための実践的なセミナーなどを業界関係者や大学等 と連携して実施

- a アートマネジメント講座の開催 (2~3月) アートマネジメントに必要な専門的知識・技術の習得を目的として開催
- b 大学でのアートマネジメント講座 大学「アートマネジメント講座」への講師派遣(通年) 神戸女学院大学、大阪芸術大学等
- c トライやる・ウィーク 中学2年生受入(5月~6月)
- d 社会人研修受入

(イ) 地域連携・にぎわいづくり事業

- (a) プロデュースオペラ「ラ・ボエーム」前夜祭(再掲) 「ラ・ボエーム」のロングラン公演の成功を祝し開催
 - 【時期】令和2年7月23日(木・祝)
 - 【内 容】①「ラ・ボエーム」関連ミニステージ
 - ②前夜祭(高松公園)

佐渡裕芸術監督指揮による観客全員で大合唱 ほか

【主 催】西北活性化協議会

(b) <LALALA にしきたミュージシャン・コンテスト 2020 (第 14 回) > "にしきたを音楽の街に"をテーマに、街のアーティストの活動支援を行う。

【時期】令和2年10月23日(金)(阪急中ホール)(決戦) (予選:令和2年8~9月実施)

【内容】ジャズ・クラシック・軽音楽・コーラス等

【主 催】西北活性化協議会

(c) クリスマス・イベント

【時 期】 令和2年12月(高松公園・芸術文化センター1階メインエントランス)

【主 催】西北活性化協議会

* 地元企業との連携

県内外からのお客様へのホスピタリティの向上の一環として、常日頃から関係の深い地元企業職員をホールに招き相互研修会を開催(阪急タクシー、阪急西宮北口駅)

② 公立ホール等との連携

(ア) 公立文化施設協議会等

兵庫県公立文化施設協議会(加盟 36 ホール)会長(事務局)、全国公立文化施設協会近畿地区支部委員、多面・大規模舞台劇場協議会、劇場、音楽堂等連絡協議会メンバーとして県内外ホール間の連携を深める。

(イ) 公共劇場舞台技術者連絡会

公共劇場舞台技術者連絡会(公立の劇場やホールで舞台芸術を支える劇場技術者が連携して平成21年設立:加盟21ホール)の副会長として、舞台技術員が参画し、各劇場間の諸問題の調査研究、情報交換等を通して、公演の円滑な進行管理と安全確保、技術的専門性の確立を目指す。

(ウ) 主な全国の公立ホール整備への支援

センター職員の委員就任や視察受入、講演等を通じてアドバイス。

[参考]・仙台市(宮城県):「兵庫・芸術文化センター」をモデルに復興のシンボルとして「新音楽ホール」整備。平成27年度予算に「調査費」2,000万円を計上。経済界では「音楽ホール建設基金」が始動。音楽関係者が「楽都・仙台に復興祈念『2,000席規模の音楽ホール』を!市民会議」を設立

- ・堺市 (大阪府): 旧市民会館にかわる「フェニーチェ堺」(堺市民芸術文化 ホール)を新設。平成28年度建設工事着手。令和2年10月オープン
- ・枚方市 (大阪府): 老朽化した市民会館にかわる「総合文化施設」を整備。 平成27年2月に公募型プロポーザル方式により設計事業者選定。平成27年度設計業務着手。平成29年度着工、令和2年度供用開始予定
- ・高槻市 (大阪府): 老朽化した市民会館の建替。平成27年度基本計画策定。 平成28年度設計業務。令和元年度建設工事着手、令和4年度開館予定
- ・姫路市:姫路市文化事業の推進のため、姫路駅東側のキャスティ21イベントゾーン内に「知と文化・産業の交流拠点」をコンセプトに文化コンベンション施設を整備中
- ・札幌市:札幌市の文化事業振興のため、平成30年に完成した札幌文化芸術劇場に導入する舞台機構のシステム構築に係る助言を求められ、舞台機構アドバイザーとして当センターの舞台技術の専門職員を意見交換会に派遣(平成29年度)
- *その他、全国から視察を受入

③ 各ホールネーミングライツ・スポンサー

【愛称の使用期間】

令和2年4月1日から令和5年3月31日まで(3年間) *5期目

【ネーミングライツスポンサー及び愛称】

正式名称	ネーミングライツスポンサー	愛 称	金 額
大ホール	株式会社神戸製鋼所	KOBELCO 大ホール	3,000 万円 (税抜)
中ホール	阪急電鉄株式会社	阪急 中ホール	1,500 万円 (税抜)
小ホール	学校法人神戸女学院	神戸女学院小ホール	500 万円 (税抜)

(主な表示物) 看板、ポスター、チラシ、会報誌、情報誌、広告、ホームページ、チケット

④ 賛助会員制度及び各種助成制度の活用等

(ア) 賛助会員制度

自主企画事業の充実、センター及び楽団の活動を広く県民に理解してもらうため の広報宣伝などセンターの多彩な活動を支援いただくため、文化に関心を寄せる県 内主要企業、地元企業等を対象に賛助会員を募る。(令和2年2月現在 20社)

(a) 特別賛助会員

ゴールド会員 年額 300 万円・シルバー会員 年額 100 万円

【主な特典】

- ・2階エントランスロビーでの社名掲示
- ・月刊会報誌(月1回:6万部)への社名表記
- ・定期演奏会プログラムへの社名表記
- ・情報誌(年2回:7万部)への社名表記
- ・センターのホームページに社名を掲示、さらに会員のホームページにリンク

(b) 賛助会員

年額5万円(1口)

【主な特典】

・情報誌(年2回:7万部)への社名表記 ※この他、いずれの会員も公演にご招待

(イ)各種助成制度

県補助金をベースに経営効率を高めるとともに、ファンの期待に応えるメニュー充実、舞台グレードアップ、公演数拡大、広報強化等の資金として、文化庁や民間財団等の公的助成の積極的な獲得に努める。

*文化庁 文化芸術創造拠点形成事業、(独法) 日本芸術文化振興会 劇場・音楽堂等機能強化推進事業 舞台芸術創造活動活性化事業 ほか

(ウ) 民間支援の受入れ(主なもの)

- (a) NPO法人イエロー・エンジェル (理事長:宗次徳二氏・名古屋市) による コントラバスの無償貸与
 - コントラバス名:ヤナリス・ガリアーノ(1776年・イタリア製)ほか
- (b) 株式会社松尾楽器商会からピアノ「スタインウェイ」1台を無償貸与

(エ) 多額寄附金の活用

Aloha Mimura 基金 (兵庫県立芸術文化センター音楽振興資産)

三村正之氏が兵庫県立芸術文化センター管弦楽団をはじめとした、新進音楽家の活動支援及び次世代を担う子どもたちの音楽体験活動への支援を目的に寄附(平成29年度)いただいた50,000千円を原資に平成29年度から5年を目途に音楽事業活動に充当

⑤ 中長期的取り組み

(ア) 芸術文化センター運営委員会

センターの運営について、運営委員会を開催し、事業の中長期的企画、事業展開、 施設運営全般に関して経営面など幅広い観点から検討・意見交換を行う。

【時期】令和3年1月予定

【委員】学識者、舞台芸術の専門家、マスコミ・経済界のリーダー、センター関係者等

(イ) 次年度以降の事業計画づくり

多彩な舞台芸術を創造・発信していく芸術文化センター及び同管弦楽団の次年度 以降の事業展開に向けて、芸術監督とともに長期的な計画づくりを進め、企画検討、 事前調査、出演者等の交渉・調整、プランの作成、舞台の制作準備など、事業準備 を行う。

〔尼崎青少年創造劇場関係〕

尼崎青少年創造劇場は、①地域における文化創造の芽を育む舞台芸術創造活動の場の提供、②「子どもと楽しむ落語会」等伝統芸術系の青少年・子ども向け事業の展開、③「県立ピッコロ劇団」による良質な演劇を通した感動の提供、④ピッコロ劇団員による学校現場等における表現活動の普及、⑤「ピッコロ演劇学校・舞台技術学校」の運営による人材育成、⑥演劇等舞台芸術関係資料の閲覧・提供等を通した県民の自主的な文化活動の促進に、重点的に取り組むとともに、県民にとって安全・安心、快適な施設を目指して、親切かつ効率的な運営を心がける。

兵庫県立尼崎青少年創造劇場の運営

1 主催公演事業

① ピッコロシアター鑑賞劇場

県民文化の高揚と地域文化の振興を図るため、演劇、伝統芸能、音楽などの優れた舞台芸術を紹介する鑑賞劇場を開催する。また、昨年度に引き続き、子どもと大人が一緒に楽しめる落語会など、明日のひょうごを担う子どもたちに伝統ある舞台芸術にふれる機会を提供する。なお、東日本大震災被災地における芸術活動を引き続き支援するために、東北演劇人との交流を継続していく。

■事業予定 令和2年4月~3年3月ラインナップ〔16事業(演劇6、落語5、音楽5)〕

事 業 名	公演年月日	出演者等
劇団うりんこ 「遍歴の騎士 ドン・キホーテ」 共催 (大ホール)	2. 4. 25(土)	原作=セルバンテス 翻訳=牛島信明 脚本・演出=山崎清介 出演=劇団うりんこ
ピッコロ室内楽サロン<184> 共催 (小ホール)	2. 5. 9(土)	出演=Lilac(ライラック)
ピッコロ寄席「桂ざこば一門会」 (大ホール)	2. 5. 16(土)	出演=桂ざこば ほか
シアタースタート 民族芸能アンサンブル若駒 「はるなつあきふゆ あそぼあそぼ」 (中ホール)	2. 5. 21(木) (2公演)	出演=民族芸能アンサンブル若駒
文学座公演 「昭和虞美人草」 (大ホール)	2. 6. 27(土)、 28(日) (2公演)	作=マキノノゾミ 演出=西川信廣 出演=早坂直家 ほか
ピッコロ室内楽サロン<185> 共催 (小ホール)	2. 9. 12(土)	出演=大橋ひさ&須山由梨
ピッコロ寄席「桂枝雀一門会」 (大ホール)	2. 9. 26(土)	出演=桂南光 ほか
ピッコロ室内楽サロン<186> 共催 (小ホール)	2. 11. 14(土)	出演=Flute Quartet emicoco (フルートカルテットエミココ)
シアタースタート いいだ人形劇センタープロデュース せかいの劇場 VOL.9 「シュッシュッ ウー ワン! こいぬの大冒険」 (中ホール)	2. 11. 22(日)	出演=ナイブニ人形劇場(チェコ)
劇団風の子関西 「風の少年シナド」 (大ホール)	2. 12. 6(日)	出演=劇団風の子関西
ピッコロ寄席「桂吉朝一門会」 (大ホール)	2. 12. 13(日)	出演=桂あさ吉、桂吉弥 ほか

ピッコロ室内楽サロン<187> 共催 (小ホール)	3. 1. 9(土)	出演=Tres Colores (トレスカラーズ)		
ピッコロ寄席「桂米團治独演会」 (大ホール)	3. 2. 7(目)	出演=桂米團治 ほか		
ピッコロ室内楽サロン<188> 共催 (小ホール)	3. 3. 13(土)	出演=Miracle Session (ミラクルセッション)		
方丈の海 2021 プロジェクト 「方丈の海」 共催 (大ホール)	3. 3. 20(土)、 21(日)	作=石川裕人 演出=渡部ギュウ (SENDAI座☆プロジェクト) 出演=絵永けい (初演時の OCT/PASS メンバー)、 横山真(丸福ボンバーズ) ほか		
ピッコロ寄席 「子どもと楽しむ落語会」 (大ホール)	3. 3. 28(目)	出演=桂吉弥 ほか		
合 計 16事業 (内共催 7事業)				

② 体感!ピッコロシアター~1日体験イベント~

当館では、開館記念日 (8月19日)を中心に毎年 $7\sim8$ 月に「ピッコロフェスティバル」を開催している。

令和2年度は、7~8月にかけて、電気設備工事や給排水管工事、大・小ホール照明のLED化などの大規模改修工事を実施、当該2ヶ月間は休館するため、「ピッコロフェスティバル」に代えて、秋に地域交流企画(1日体験イベント)を開催し、舞台芸術の楽しさなどをアピールする。

【時期】 令和2年11月29日(日)

【場 所】 ピッコロシアター・各ホール

【事業内容】 演劇ワークショップや実技教室、絵本の読み聞かせなど

2 自主公演事業

県立ピッコロ劇団事業

優れた舞台芸術の創造と地域文化の振興を図るため、県立ピッコロ劇団を運営し、ピッコロシアターでの多彩な舞台公演(本公演、ファミリー劇場など)や学校等での演劇指導等人材育成事業を展開する。また、第2の活動拠点である県立芸術文化センター(西宮市)では、2月に関西の演劇人との合同によるプロデュース公演を上演する。

なお、令和2年度は大規模改修工事実施により、8月のファミリー劇場は伊丹市立 文化会館 東リ いたみホールで上演する。

劇団代表: 岩松 了 劇作家・演出家・俳優、第33回岸田國士戯曲賞、

′ 第 28 回紀伊國屋演劇賞個人賞、第 49 回読売文学賞、

第21回鶴屋南北戯曲賞、平成30年度兵庫県文化賞を受賞

客 員: 鵜山 仁(演出家=前新国立劇場演劇芸術監督・文学座)

喜志 哲雄 (演劇評論家·京都大学名誉教授)

杉本 了三 (演劇プロデューサー)

内藤 裕敬 (劇作家·演出家·俳優=南河内万歳一座)

別役 実(劇作家)

劇 団 員: 35名(男17名 女18名)(令和2年2月末現在)

(ア) 公演の実施予定

令和2年4月~3年3月のピッコロ劇団公演ラインナップ ※はピッコロ劇団員

7和2年4月~3年3月のに		インノック ※はヒッコロ劇団貝		
事 業 名	公演年月日	出演者等		
オフシアターVol.36 「もういちど、鴨を撃ちに」 (中ホール)	2. 4. 10(金) ~12(日) (5公演)	作=A. ヴァムピーロフ「鴨猟」 (訳=宮澤俊一・五月女道子 群像社) 台本・演出=島守辰明 (※) 出演=ピッコロ劇団員		
第67回公演 「スカパンの悪だくみ」 (大ホール)	2. 5. 22(金) ~24(日)、 30(土)、31(日) (6公演)	作=モリエール (訳=鈴木力衛 中央公論社)		
わくわくステージ 「スカパンの悪だくみ」 (大ホール) 市町ホール公演	2.5.23(土) ~6.5(金) (公演数は調整中)	台本=上原裕美 (ピンクのレオタード) 演出=孫 高宏 (※) 出演=ピッコロ劇団員		
「スカパンの悪だくみ」 (ライフピアいちじま(丹波市))	2. 6. 18(木) (公演数は調整中)			
ファミリー劇場 「とっととといてよ! シャーロック・ホームズ」 (伊丹市立文化会館 東リ いたみホール)	2. 8. 15(土) ~16(日) (2公演)	 作=早船 聡 (サスペンデッズ)		
わくわくステージ 「とっととといてよ! シャーロック・ホームズ」 (大ホール)	2. 11. 25(水) ~12. 2(水) (公演数は調整中)	演出=平井久美子 (※) 出演=ピッコロ劇団員		
ファミリー劇場 「とっととといてよ! シャーロック・ホームズ」 (県立芸術文化センター阪急中ホール)	2. 12. 19(土) ~20(日) (3公演)	※12 月公演 オーディションによる子ども達出演		
おでかけステージ (小学校公演) 「学校ウサギをつかまえろ」	2.10月~11月 県内の小学校等での 上演			
おでかけステージ 「学校ウサギをつかまえろ」 (大ホール)	2. 10.16(金) (1公演予定)	原作=岡田 淳 台本=眞山直則 (※) 演出=吉村祐樹 (※) 出演=ピッコロ劇団員		
市町ホール公演 「学校ウサギをつかまえろ」 (太子町立文化会館あすかホール(太子町))	2.11.10(火) (公演数は調整中)			
第 68 回公演 「ホクロのある左足」	2. 10. 2(金) ~4(日)、6(火)、 7(水) (6公演)	作=別役 実 演出=岩松 了 出演=ピッコロ劇団員		
第 69 回公演 ピッコロシアタープロデュース 「波の上のキネマ」 (県立芸術文化センター阪急中ホール)	3. 2. 19(金) ~21(日) (5公演)	原作=増山 実 「波の上のキネマ」(集英社刊) 脚本・演出=岩崎正裕(劇団太陽族) 出演=ピッコロ劇団員ほか		
合 計 11 事業				

(イ) 演劇指導

ピッコロ演劇学校、甲南女子大学、県立宝塚北高校演劇科等の大学・高校・専 門学校(通年実施10校)等へ劇団員を指導者として派遣するとともに、演劇の裾 野の拡大をめざし、演劇を身近に感じてもらうため、県内各地でワークショップ 等を開催する。小学校ではワークショップ「あつまれ!ピッコロひろば」を実施 する。

(ウ) 外部出演

他劇団、放送局等の依頼を受けて、演劇公演、映画、放送等に出演。

(エ) ピッコロサポートクラブへの支援

ピッコロ劇団の活動を地域全体で支援するため、平成8年に尼崎商工会議所等が中心となって設立された後援会組織であるピッコロサポートクラブの活動を支援するとともに、情報誌「intolを共同発行する。

(a) ピッコロサポートクラブ会員 401 口 (令和2年2月末現在)

種類	年会費
法人会員(企業・団体向)	20,000円
個人会員(特別会員)	10,000円
個人会員(A会員)	6,000円
個人会員(B会員)	2,000円
個人会員(J 会員高校生以下)	4,000円

〔特 典〕

- ・ピッコロ劇団公演への招待または入場料割引、先行予約
- ・情報誌「into」、稽古場見学会や劇団員との茶話会等の催し物案内の送付
- ・演劇、落語会等ピッコロシアター自主事業の入場料割引、先行予約等

(b) 情報誌「into」の発行

ピッコロ劇団公演の紹介をはじめ、劇団員の活動、ピッコロシアターでの催し物等の情報を提供する。

A 5 版/20ページ(カラー印刷) 年4回/各4.000部

3 人材育成 体験活動事業

① ピッコロ演劇学校の運営

地域文化を高める演劇創造に参加しようとする若者たちに、夢を与え、表現力や 創造力、コミュニケーション力を身につけさせることで、人間性豊かな人材を育成 する。

【期 間】 令和2年4月~3年3月

【場所】 ピッコロシアター(7月のみ: 尼崎市女性センタートレピエ)

【授業】 原則として毎週2回(火・木の夜間)と年数回の特別講義

特別講師:岩松 了、平田 オリザ、伊藤 惣一 など

【募集人数】 本科 40 名、研究科 20 名

【上演実習】 (本科) 合同発表会、卒業公演[舞台技術学校と合同製作] (研究科) 合同発表会「舞台技術学校と合同製作」、卒業公演

② ピッコロ舞台技術学校の運営

クリエイティブな地域文化のステージづくりと文化施設の活性化のため、舞台芸術を支える美術、照明、音響の舞台技術人材を育成する。

【期 間】 令和2年4月~3年3月

【場 所】 ピッコロシアター、芸術文化センター(学外授業)

【授業】 原則として毎週2回(水・金の夜間)と年数回の特別講義 特別講師:服部基、山北史郎、堀尾幸男

【募集人数】 美術、照明、音響 計30名

【上演実習】 クラシックコンサート実習、軽音楽ライブ実習、合同発表会[演劇学校研究科と合同製作]、卒業公演[演劇学校本科と合同製作]

③ ピッコロ・山根演劇賞の贈呈

ピッコロ演劇学校生及びピッコロ舞台技術学校生のうち成績優秀で指導的役割を果たした者のほか優れた演劇活動を行った者に「ピッコロ・山根演劇賞」を贈呈する。

【時期】 令和3年3月

4 ピッコロシアター文化セミナーの開催

著名な舞台人の芸談、専門家による伝統芸術の紹介・解説などの文化セミナー を開催し、舞台芸術への関心を高め、地域文化の振興を図る。

【場 所】 ピッコロシアター大ホール

【回数】2回

事 業 名	期日	出演者等
〈97〉ピッコロシアター文化セミナー 三世 茂山千之丞さんに聞く (狂言師)	2. 6. 13(土)	出演=三世 茂山千之丞 聞き手=亀岡典子 (産経新聞社文化部編集委員)
〈98〉ピッコロシアター文化セミナー 三林京子さんに聞く (女優)	3. 1. 14(木)	出演=三林京子 聞き手=亀岡典子

⑤ 研修生等の受け入れ

開かれた劇場として、トライやる・ウィーク、インターンシップをはじめとし た研修生(中学生、高校生、大学生、教職員等)を、年間を通して内外から受け 入れる。 [令和元年度実績 14団体(校)29人]

⑥ ピッコロ実技教室の開催

伝統芸能や演劇等の体験的学習、解説をまじえた実技教室を開催し、舞台芸術 への関心を高め将来の鑑賞者の育成を図る。

事業名	期日	出演者(指導者)等
まわしよみ新聞&演劇ワークショップ 〈壁新聞を演じてみる〉	2.11.29(日)	講師:ピッコロ劇団員
オペラの普及をめざして 関西二期会オペラ研修所と連携	オペラの楽しみ方 3.3.26(金)	講師:関西二期会理事
第 56 期生による修了オペラ (修了オペラの演目:調整中) 「ピッコロオペラ教室」	オペラ公演 3.3.27(土)	関西二期会オペラ研修所 第 56 期生 ほか

施設の管理運営事業

① 兵庫県立尼崎青少年創造劇場の施設管理

青少年の演劇、音楽、舞踊等の創造活動を促進するとともに、広く県民文化の 高揚を図るため設置された「県立尼崎青少年創造劇場(ピッコロシアター)」の指 定管理者として、演劇、音楽、舞踊等の舞台芸術の練習・発表の場である劇場内 諸施設を提供するほか、鑑賞劇場、文化セミナー等自主事業を適切に実施する。

【所在地】 尼崎市南塚口町3丁目17番8号

- 【施 設】 ・大ホール (客席数 396 席) ・中ホール (収容 200 人)

 - ・小ホール (収容 100 人) ・楽屋 (6室)
 - 練習室(3室)
- 閲覧室美術工房

(参考) 本館の大規模改修工事について(国の地方創生拠点整備交付金等を活用)

- ・予算額:350百万円(国庫1/2、県1/2)
- ・平成31~令和2年度に事業実施

第 Ⅰ 期工事:令和 2 年 2 ~ 3 月 (練習室、資料室、展示室を閉室)

第Ⅱ期工事:令和2年7~8月(本館休館(事務室は開室))

工期	改修内容	改修箇所・内容	工事内容
第	人材育成に 資する改修	舞台美術工房(地下)の整備	・不要な空調機システムを撤去 ・舞台大道具・小道具を製作する工房に改装
I 期		書庫・交流スペース整備 (1F資料室)	・資料室の書庫化 ・展示室を開架式閲覧・交流スペースに改装
	快適・利便性	練習室(1F)の防音機能向上	練習室3室の防音機能向上
	の向上に資す	ホール天井照明の更新	大・小ホールの天井灯をLED化
第Ⅱ	る改修	大ホール内エレベーター設置	大ホールホワイエ奥に障害者等対応エレベ ーター新設
期	安全・長寿命	電気設備等更新	高圧変受電設備更新
	化のための改	給排水管等改修	受水槽・給排水管等の更新
第Ⅰ期	修	外壁・屋上等整備	外壁補修、屋上防水

② 情報の提供

(ア) 演劇等舞台芸術関係資料の提供

青少年などの幅広い創造活動を支援するため、ピッコロシアター資料室において、演劇・音楽・舞踊などの舞台芸術専門書等の閲覧・貸出を行うとともに、照会にも迅速に対応する。

なお、令和2年度からは、資料室を書庫化するとともに、展示室を開架式 の閲覧・交流スペースに改装することで、利用者の利便性向上を図る。

- (イ) ピッコロ・ホームページの運営 (http://hyogo-arts.or.jp/piccolo) 以下の改良を図り、情報発信力の充実を図る。
 - ・ 主催事業(公演や募集情報等)がより分かりやすくタイムリーに伝わるようビジュアルを工夫する。
 - ・ 『今日の劇場』のコーナーをつくり、貸館情報も含め日々の劇場の動きが 分かるレイアウトに更新する。
 - ・ スマートフォン、タブレット端末等にも対応するレイアウトにしてPR効果を高める。
 - ・ フェイスブック、インスタグラム、ツイッターを活用したSNSによる発信を行い、施設、公演事業をPRし、地域文化情報の交流を促進する。
 - 【内容】(案)
 - * 公演&参加する 公演・募集情報、月間スケジュール 等
 - * 劇場を知る&使う フロアガイド、利用案内、空き状況 等
 - * ピッコロ劇団 劇団員プロフィール、稽古場ダイアリー 等
 - * ピッコロ演劇学校&ピッコロ舞台技術学校 学校案内、学校Q&A 等

(ウ) 芸術文化情報コーナーの運営

劇場内2カ所に県内外の芸術文化公演や劇場・劇団の等のチラシ、パンフレットを見やすく配置し、来場者へ多くの芸術文化情報を提供する。

[本部関係]

兵庫県の芸術文化のすそ野の拡大につながる芸術文化普及啓発事業として、芸術文化活動の表彰事業、コンクール・展示事業、「のじぎくサロンコンサート」などの主催公演事業を実施する。

「兵庫県生活文化大学」、「伝統文化体験フェスティバル」などの講座・体験等事業、芸術文化団体等との連携事業に加え、<u>ひょうごアーティストサロンに専門人材を新たに配置し、</u>「県民会館ロビーコンサート」「新進芸術家育成プロジェクト・リサイタルシリーズ」の開催をはじめアーティストへの相談・助言等の支援を強化する。

また、県民に多彩な芸術文化をより身近に鑑賞・体験できる場を提供する県民芸術劇場に加え、市町ホールの共同企画事業を支援する事業に取り組む。

さらに、ふれあいの祭典ー県民文化普及事業、ひょうご文化交流のつどい事業、友の会事業など幅広い事業を展開していく。

芸術文化普及啓発事業

1 主催事業

- (1) 芸術文化活動の表彰事業
 - ① 第39回ふるさと文化賞の贈呈

地域において永年にわたり、伝統文化の継承、ふるさと文化の高揚に多大な貢献をされた個人、団体を顕彰するため、「ふるさと文化賞」を贈る。

【件数】 3件以内

② 亀高文子記念 - 赤艸社賞の贈呈

絵画の創作を通じて、県民文化の高揚に功績のあった女性洋画家を顕彰するため、「亀高文子記念ー赤艸社賞」を贈る。

【件数】 2件以内

【副 賞】 30万円

③ 坂井時忠音楽賞の贈呈

県内における音楽活動に優れた業績をあげ、かつ、将来の活躍が期待される音楽家を奨励するため、「坂井時忠音楽賞」を贈る。

【件数】 2件以内

【副 賞】 30万円

④ ひょうごアーティストサロン賞の贈呈

ひょうごアーティストサロンの事業に積極的に参加し、将来一層の活躍が期待 される新進・若手芸術家及びサロンの企画・運営に協力的な指導者の方々を顕彰 するため、「ひょうごアーティストサロン賞」を贈る。

【件 数】 3件以内(アーティスト部門2件、協力者部門1件)

なお、各分野の受賞者については、演奏会・展示会等発表の場を設け、当協会文 化情報紙「すずかけ」紙面でも紹介していく。

(2) コンクール、展示事業

① 第32回全国手工芸コンクール in ひょうご

女性を対象とし、ふだんの生活から創りだされた、ぬくもりのある手工芸作品 を全国から募集し、表彰する。

【会期】 令和2年11月13日(金)~15日(日)

【会場】 原田の森ギャラリー

② 第26回兵庫ふれあい美術展

日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真を公募し、優秀作品を表彰する。

【会期】 令和2年12月25日(金)~27日(日)

【会 場】 原田の森ギャラリー

③ 第35回鈴懸の径絵画展

自ら絵画の創作活動に親しむアマチュアの発表・交流の場となる公募展として、「兵庫の風物を描く」と「花を描く」をテーマとし、絵画展を開催する。

【会 期】 令和2年6月17日(水)~20日(土)

【会場】 兵庫県民会館前プロムナード及び兵庫県民アートギャラリー

【内 容】 日本画・洋画

④ 第33回ひょうご子どもの作文と詩コンクール

学校や遊び、友だちづきあい、町、家庭での身近なできごとなどを書いた未発表の作文と詩を、広く県内小学生から募集し、優秀作品の表彰を行う。

【対 象】 小学生

【内 容】 作文・詩

【共 催】 朝日新聞社

【協力】 創作同人「けやきの会」

⑤ 第58回 2020県展

絵画、彫刻・立体、工芸、書、写真、デザインを公募し、優秀作品を表彰する。

【会 期】 令和2年8月1日(土)~22日(土)

【会場】 原田の森ギャラリー

【共 催】 兵庫県・兵庫県立美術館・神戸新聞社

⑥ 兵庫県民会館文化教室総合展

兵庫県民会館で実施されている、美術・書道等さまざまなジャンルの文化教室 の作品を一堂に集めPRするとともに、受講生の交流、賑わいを醸成する。

【会 期】 令和3年3月19日(金)~21日(日)

【会 場】 兵庫県民アートギャラリー

(3) 主催公演事業

① 県民芸術劇場

県内各地において、小学生・高校生、一般県民が優れた舞台芸術を鑑賞し、参加体験できるほか、県内芸術文化団体等への発表・交流の場の提供とともに、市町文化施設の活性化を促すことにより県民文化の高揚を図る。

【時期】 通年

種別	開催場所	公演数 (予定)	公演内容
一般公演	市町文化会館等	17	オーケストラ、室内楽、声楽、 打楽器、演劇、ミュージカル、
学校公演	小学校 高等学校等	68 25	舞踊、バレエ、人形浄瑠璃、 能楽、狂言、落語等
合計		110	

② のじぎくサロンコンサート

兵庫県公館の心温まる雰囲気の中で、県民が気軽に楽しめるサロン風コンサートの第104回公演を開催する。

*出演者、実施時期については調整中

③ 市町ホール活用支援事業 (新規)

市町ホールの活性化、人材育成、県内公立文化施設間の連携強化を図るため、 県内2市町の公立文化施設(市町ホール等)が、音楽や演劇等の大型自主公演を 共同で企画する同一内容の自主公演事業を支援する。

【採択件数】 4件(8公演)程度 【対象経費】 公演出演料

【助 成 額】 200万円上限(負担割合 県:施設①:施設②=1:1:1)

(4) 講座・体験等事業

① 兵庫県生活文化大学

日々の暮らしに喜び、感動を求め、歴史や文化に深い関心を寄せる県民の学習意欲に応えるため、多彩な講座で構成する兵庫県生活文化大学を開催する。

講座名			開催地	会	場	期間・回	型数(回)
	文化財					4~2月	10
	考古学 (県立考古博物館) 日本美術 (県立美術館「芸術の館友の会」)					4~2月	10
						4~2月	10
	西洋美術 (県立美術館			兵庫県民会館	会館	4~2月	10
神戸は	神 ふるさとの歴史 (県立歴史博物館 ひょうご歴史研究室)			4~2月	10		
校	音楽鑑賞 (兵庫県音楽活	舌動推進会議)				5~2月	10
	シャンソンに親しむ					5~1月	8
			神戸市	兵庫県民	会館		
	伝統芸能〈鑑賞講座〉	〈鑑賞講座〉	西宮市 大阪市	芸術文化大阪松竹		5~1月	8
明石校	ふるさとの (明石市))歴史	明石市	明石市生 ンター	涯学習セ	4~2月	10
姫路校	ふるさとの (県立歴史博物		姫路市	県立歴史	博物館	4~2月	10
	合計 10講座					96	

※()は共催団体

② 地域と暮らしの兵庫学

田辺眞人 園田学園女子大学名誉教授を講師に迎え、兵庫県の風土が生み出した独自の地域文化や生活文化の中から、古くから伝わる伝説や歳時記、伝承行事の様式の考察を交えて改めて歴史的に県域を考える。

【時期】 令和2年5月~令和3年3月(全6回)

【会 場】 兵庫県民会館けんみんホール

③ 伝統文化体験フェスティバル

伝統文化の新たな鑑賞者や担い手の発掘とともに、その継承をめざし、子ども (親子連れ)を対象に、同じ会場で様々な分野の体験ができるイベントを開催する。

また、地域で伝統文化の振興に取り組む団体等が参加、交流することで各地域で取り組む契機とするとともに、日本文化をPRする好機として外国人の誘客を強化し、伝統文化の魅力を多面的に紹介する。

【時期】 令和3年3月6日(土)~7日(日)(予定)

【会 場】 兵庫県公館

④ 伝統文化体験教室

伝統文化体験フェスティバルの開催に加え、県民の方々が、伝統文化をより深 く体験できるよう県公館和風会議室を利用した体験教室を開催する。

【時期·回数】 令和2年5月~令和3年2月 9回

【会 場】 兵庫県公館 和風会議室

【内 容】 茶道、能楽、筝、日本舞踊、須磨琴、押し花、長唄

⑤ 伝統文化学び塾 (新規)

プロの指導者による複数回の講座を受講し、仕上げとして舞台等で披露する。

【時期】 令和2年7月~令和3年3月

【会 場】 兵庫県公館 和風会議室等

【内容】 筝コース、長唄コース

⑥ 友の会事業の推進

芸術文化を愛し、こころ豊かな生活文化を育む人々が、芸術文化に関する学習や交流事業を通じて、生きがいづくりと会員相互の交流を図るため、友の会事業を推進する。

【名 称】 兵庫県芸術文化協会友の会

【種 類】 個人会員 (会費: 3,000円) ファミリー会員(同一世帯・2人まで) (会費: 5,000円)

団体会員 (会費: 10,000円)

【特 典】・文化情報紙「すずかけ」の送付(毎月)

・生活文化大学の受講料等割引

文化関係図書の頒布価格割引

・舞台芸術鑑賞の入場料割引 など

2 芸術文化団体等との連携事業

(1) 兵庫県地域文化団体協議会への支援

県内7地域の文化団体協議会等と協会本部で組織する、兵庫県地域文化団体協議会の事務局運営を支援するとともに、地域文化の活性化を図るため、様々な情報を提供していく。

① 地域文化団体との共同事業(拡充)

県内7地域の文化団体協議会等と協力し、地域で文芸作品集の発行や短 歌祭等を開催するとともに、文化情報紙「すずかけ」で地域の代表者や文化事業 を紹介することにより、地域イベントへの参加者の増員を図る。

なお、伝統文化の継承をめざして開催している「伝統文化体験フェスティバル」 の地域版が丹波に加え新たに西播磨(文化体験教室)においても開催される。

【対 象】地域文化団体7団体

【内容】

阪神南文化振興団体連絡協議会…「第14回にしきた音楽祭LALALA

ミュージシャンコンテスト2020」の開催

阪神北文化振興団体連絡協議会…「阪神北文化フェスタ」(仮称)の開催

東播磨文化団体連合会……… 東播磨文芸誌「東はりま文化子午線」

第44号の発行

西播磨文化協会連絡協議会…… 「西播磨地域ふれあい文化交流会」の開催

但馬文化協会……… 但馬文学のつどい「たじま作品集~短詩型

文学~」第45集の発行

丹波文化団体協議会………… 「丹波における伝統文化体験フェスティバル」

の開催

淡路文化団体連絡協議会……… 「淡路文化の祭り」の開催

② 地域文化を考えるシンポジウム

県内市・町文化協会長等が一堂に会し、シンポジウムを通じて地域の文化活動

を語りあい、文化情報の交換と連携の輪を広げ、地域文化の活性化と県民文化の 向上を図る。

【時期】 令和2年11月17日(火)

【会場】 あさご・ささゆりホール

【テーマ】 「文化活動を活かした魅力あるふるさとづくり」(仮称)

(2) ふれあいの祭典-県民文化普及事業

*

文化団体が、市町及び兵庫県の協力を得て実施する「ひょうご演劇祭」等「令和 2年度ふれあいの祭典-県民文化普及事業」(22事業)について、広報宣伝・観客 誘致、開催記録の作成等を担当する。

No.	事 業 名	会場 (市町)	
1	ひょうご演劇祭	丹波篠山市	
2	ひょうご邦楽の祭典	西宮市	
3	ひょうご吟剣詩舞道祭	姫路市	
4	和太鼓フェスティバル in 兵庫	洲本市	
5	アンサンブル・フェスティバル兵庫	西宮市	
6	音楽とダンスの祭典 in Hyogo	神戸市	
7	ひょうごブラスフェスティバル	西宮市	
8	詩のフェスタ ひょうご	神戸市	
9	ひょうご名流舞踊の会	神戸市	
10	ひょうご洋舞フェスティバル	西宮市	
11	ひょうご大茶会	神戸市	
12	ひょうご日本民謡フェスティバル	神戸市	
13	全国手工芸コンクール in ひょうご	神戸市	(再掲)
14	兵庫県いけばな展 (神戸展)	神戸市	
15	ひょうご俳句フェスティバル	神戸市	
16	兵庫県いけばな展(地域展)	芦屋市	
17	兵庫県交響楽祭	丹波篠山市	
18	兵庫県川柳祭	加古川市	
19	ひょうご合唱の祭典	稲美町	
20	兵庫短歌祭	神戸市	
21	兵庫ふれあい美術展	神戸市	(再掲)
22	ひょうご民俗芸能祭	(調整中)	

(3) ひょうご文化交流のつどい

*

県域文化団体等の協賛のもと、様々な分野の文化関係者が一堂に集い、交流・親睦を深める場を提供することにより、芸術文化活動の一層の発展を図る。

【時期】 令和2年12月

【場 所】 神戸市内

(4) 芸術文化団体等の事業への支援

主として、県内で開催される文化振興に寄与する事業を支援するとともに、優秀 作品に兵庫県芸術文化協会賞を贈る。

【後援名義】 年間約250団体

(5) 兵庫県文化賞受賞者懇話会への支援

兵庫県文化賞受賞者で構成される、兵庫県文化賞受賞者懇話会の事務局運営等の 支援を通じて、会員相互の親睦を深め、芸術文化の振興を図る。

*…その他(芸術文化団体との連携事業)に区分される事業

3 ひょうごアーティストサロンによる県内アーティストへの支援事業(拡充)

ひょうごアーティストサロンに芸術文化コーディネーターに加え、<u>新たに専門人材を配して、新進・若手芸術家等に対する相談・助言や、発表の機会と場の提供などをより積極的に行うことにより、新進・若手芸術家の育成支援と地域における芸術文化</u>活動のさらなる活性化を図る。

また、新進・若手芸術家の育成支援を図るために、寄附金に関する税の優遇措置を 活用し、様々な機会を通じた募金活動に継続的に取り組む。

(1) 芸術文化関係者の交流・連携の促進

様々な分野の芸術文化関係者がアーティストサロンに集い、出会い、語らいの場として利用されることにより、交流拠点としてのサロン機能を発揮する。

(2) 相談・助言・斡旋事業の実施

芸術文化情報の収集・発信を通して蓄積した人材情報等に基づき、初心者から若手、中堅を問わず芸術文化活動に関する様々な相談に応じる。

また、県・市町および関係団体が主催するシンポジウム・セミナー・各種大会において、これらの事業に花を添えるような形で、県内のアーティストに参画していただく「ひょうごさわやかステージ」と冠したミニコンサートやミニ展示会を斡旋することで、県民により多くの芸術文化に触れる機会を提供する。

(3) 若手アーティストの育成・支援

① 県民会館ロビーコンサート

兵庫県民会館のロビーを活用した新進・若手アーティストのコンサートを開催 するとともに、兵庫県いけばな協会のご協力により、会場に生け花を添える。

【時期】 原則毎月第2十曜日

【会場】 県民会館1階ロビー

② 新進美術家作品展

県内各美術団体の協力を得て、芸術文化コーディネーターのもと、新進作家を 中心とした作品展を開催する。特に好評を得ている特別展示室で行う作品展については現在の2回から3回に拡充する。

ひょうごアーティストサロン内ギャラリー

作品展	開催時期(2ヶ月程度)
兵庫二紀会選抜展	4月~5月
兵庫県写真作家協会新進作家選抜展	6月~7月
兵庫県美術家同盟新進作家展	8月~9月
兵庫の工芸壁面を飾る	10月~11月
兵庫県書作家協会選抜展	12月~1月
兵庫県日本画家連盟新進作家展	2月~3月

・県民アートギャラリー特別展示室(拡充)

7111 (1 / 7) 14/44/56 4 == (1/5/2) (1/5/2)	
作 品 展	開催回数等
新進美術作家作品展(日本画、書、洋画)	<u>年3回</u> (各5日間)

・県民アートギャラリー大・中展示室

作 品 展	開催時期
兵庫県美術作家交流展-新進・選抜・プラス	12月(5日間)

③ 新進芸術家育成プロジェクト・リサイタルシリーズ

兵庫県出身、在住、在勤、在学で芸術文化活動をする概ね45歳未満の個人及び団体で、今後の活躍が期待される新進芸術家に発表の場を提供する。

また、兵庫県いけばな協会の協力により舞台に生け花を添えて芸術文化に親しむ環境のさらなる充実を図る。

【会場】 兵庫県民会館けんみんホール

【回数】 每月1回程度

4 情報の提供

(1) 文化情報紙「すずかけ」の発行

令和のスタートにあたり、<u>4月号から井茂圭洞氏(書家・文化功労者)に揮</u> 毫いただいた題字に変更する。

【仕 様】 タブロイド版 6ページ

【内 容】 芸術文化協会の事業紹介、文化関係者の活動紹介、県内のイベント情報

【発 行】 毎月1回/5,000部

【配布先】 文化会館、美術館、博物館等の文化施設、市町文化担当課、友の 会会員ほか

(2) 文化情報の提供

兵庫県民会館に文化情報誌、県内施設等の催物案内チラシ、図書などを閲覧できる情報コーナーを設け、情報交流の場として多彩な文化情報を提供する。

(3) ホームページの運営

財団概要や本部事業の情報提供のみならず、芸術文化センター、ピッコロシアター、県民会館、王子分館のホームページにリンクし、各施設の公演、展覧会事業等を幅広く紹介することにより、施設、事業のPRとともに文化情報の交流を促進する。

(公財)兵庫県芸術文化協会(http://hyogo-arts.or.jp)

【内 容】・協会の概要

- 協会主催事業等の案内
- ・管理施設の案内

(4) その他多面的な広報活動

① マスメディアによる情報提供の強化

- ・テレビ、ラジオ、新聞等への記者発表、資料配布など
- ・ 各種情報誌への情報提供
- ・FM局への情報提供、出演PR

② 県広報媒体の活用

・兵庫県広報誌「県民だよりひょうご」、サンテレビ県民情報番組「ひょうご 発信!」等

③ 県内文化施設等多様なチャンネルを活用した情報提供

県立美術館、県立歴史博物館、県立考古博物館等事業を共催している施設と 連携してPRを行うほか、県内の文化施設や図書館、各教育機関を通じて情報 発信を行う。

[県立美術館王子分館関係]

県立美術館王子分館の管理・運営

兵庫県立美術館王子分館の指定管理者として、横尾忠則現代美術館での展覧会、公開制作やコンサートなど各種催しを開催し、芸術文化に関する情報発信を行うとともに、原田の森ギャラリーでは、地域のプロ・アマチュア芸術家や県内芸術文化団体の発表の場としての役割を果たせるよう管理・運営に努める。

【所在地】 神戸市灘区原田通3丁目8番30号

【施 設】 〈原田の森ギャラリー〉 本館(1・2階展示室、収蔵庫)

東館(1・2階展示室、収蔵庫地下1階・ 地下2階)

会議室(2室)、講義室等(3室)

〈横尾忠則現代美術館〉 アーカイブルーム、展示室(2・3階)、

オープンスタジオ、ミュージアムショップ、 インフォメーション、収蔵庫(地下1階)

〈喫茶棟〉

〈附属駐車場〉 31台(時間貸し)

1 原田の森ギャラリーの管理・運営

(1) 貸しギャラリー等の実施

当施設は、公立美術館としては全国最大規模のギャラリーを有している。明るく 開放的かつ快適な空間の展示室が利用者から好評を得ており、高い利用率を保って いる。

ホームページやSNS媒体等による広報を行い、絵画教室に加え、コンサート等 多様な創作・発表活動の場を提供するなど、より一層の利用促進に努める。

(2) ギャラリー運営会議の実施

広く公平・適正な利用を推進するとともに、効率的・計画的なギャラリー運営の円滑化を図るため、利用団体代表者を含む運営委員からの助言・提言を得るギャラリー運営会議を実施する。

(3) 情報の提供・広報

- ① ホームページの運営(https://hyogo-arts.or.jp/harada) 【内 容】施設概要、展覧会情報、利用案内、空室情報 等
- ② **SNSの運用**(フェイスブック、ツイッター、インスタグラム) 【内 容】即時性のある展覧会情報、イベント情報 等
- ③ 催し物案内の配布

【内 容】近隣文化施設、公共施設、他関係施設等への配布

④ 図書閲覧コーナーの充実

【内 容】リフレッシュルーム及び1階フロアに、過去に開催された展覧会の図 録や美術関連の書籍を自由に閲覧できるよう書架を設置し、情報サー ビスの提供を行う。

⑤ 障害者アート作品の常設展示(新規)

館内利用者が休憩等を行う1階のリフレッシュルームの一部を活用 し、障害者アート作品の常設展示を行う。

2 横尾忠則現代美術館の管理・運営

横尾忠則氏の優れた作品等について広く県民に鑑賞する機会を提供するため、横尾作品を中心とする展覧会の実施、公開制作や著名人との対談など、様々な事業を展開する 美術館として運営を行う。

人と地域をアートでつなぐまちづくりの拠点として、エリア全体の魅力向上を図るため、横尾作品に影響を与えた世界の著名芸術家の寄贈コレクションを展示するギャラリーの設置や、眺望を活かした交流スペースの整備を実施する。

展覧会については、Y字路シリーズの誕生 20 周年を記念する展覧会を開催するなど 当館ならではの特色ある企画展に取り組んでいる。

公開制作については、現存作家の名を冠する美術館のミッションとして、今後も横尾 氏との調整を続けていく。

令和3年から令和4年にかけ、当横尾忠則現代美術館、愛知県立美術館、東京都現代 美術館において横尾氏の大回顧展の巡回展を実施する予定。

(1) 横尾作品を中心とした展覧会の開催

展覧:	会名	第1期企画展	横尾忠則の髑髏まつり展
会	期	令和2年5月30	日(土)~8月30日(日) 80日間
内	容	生命力に満ち溢れ な暗示的な記号か で、様々な「死」	た横尾忠則の作品に漂う「死」の影。骸骨や首吊りのロープのよういら、空襲で赤く染まった空など自身の記憶に由来するモチーフまのかたちが、鮮やかに力強く、観る者を挑発する。
共	催	神戸新聞社	
関連	事業	キュレーターズ	トーク、ワークショップ等

展覧	会名	第2期企画展	横尾忠則	Yの喜劇	Y字路	済シリーズ誕生 20 周年記念展
会	期	令和2年9月19	日 (土) ~	12月20日	(日)	80 日間
内	容	2015年に開催した	·「続・Y字	路」(2006~	2014	生20周年を記念する展覧会。 年の作品を中心に構成)を補完する 作品世界を象徴している。
共	催	(調整中)				
関連	事業	キュレーターズト	ーク、ワー	-クショッフ	プ等	

展覧会名		第3期企画展	もうひとつの横尾忠則展 ―落選作品による伝記	
会	期	令和3年1月23日(土)~5月9日(日) 92日間		
内	容	愛知県美術館での大規模回顧展に出品されなかった作品=落選作を、回顧展の構成に沿って展示する。本展では大規模回顧展からこぼれ落ちた夾雑物(習作や未完成作、原稿など)にスポットライトを当て、もうひとつの「伝記」を提示する。		
共	催	(調整中)		
関連事業		キュレーターズトーク、ワークショップ等		

(2) 横尾コレクション展示室・交流スペースの整備(新規)

横尾氏から、横尾作品に影響を与えた世界の著名芸術家の作品の寄贈を受け、美 術館4階に展示ギャラリーを整備する。

併せて、4階の眺望を活かしたユニークな演出による休憩・交流スペースの整備や、アーカイブ機能の充実を図る。

(3) 貴重なアーカイブ資料の整理・公開・展示

アーカイブでは、横尾氏のもとに保管されていたイラストやポスター、デザイン原

稿はじめ、蔵書・関連記事の掲載誌、レコード収集品など多岐にわたる資料を受け入れ、順次、整理・公開していく。

資料整理をより円滑に行うため、博学連携として、神戸芸術工科大学のインターンシップ(元年度4名)及び甲南大学(元年度10名)、武蔵野美術大学(元年度2名)の博物館実習生を受け入れている。また、武蔵野美術大学美術館・図書館とは掲載雑誌資料の調査及びデータベース構築を目的とした共同調査事業を続けている。

① 整理

- (ア) 整理済み資料に関する情報は、4階閲覧コーナーの端末で検索可能。
- (イ) 検索システムに登録済の資料:3,074点(令和2年2月末)
- 2 公開

整理済み資料については閲覧に供する。(無料、要予約、個人への貸出不可)

③ 展示

企画展や4階アーカイブルーム等での展示に供している。

(4) 作品・資料等の保存・修復活動

収蔵作品及び資料の劣化要因(温湿度、光、空気汚染物質、有害生物など)を制御、排除することで、館内環境を良好に保つよう努める。保存・修復に際しては、作品の現状維持修復を原則とし、必要最小限度の修復処置を心がけることで、オリジナルの価値を損なわないように配慮している。(元年度:137件の修復処置を実施)

(5) オープンスタジオを活用した多彩なイベントの実施

① 企画展関連事業

企画展ごとに、横尾氏本人による公開制作、横尾氏と横尾氏と密接な関係のある 著名人とのトークショーやライブ、キュレーターズトーク、ワークショップのほか、 企画展のテーマに合わせたクイズ大会や講演会等を開催する。

② オープンスタジオコンサート

協会本部のアーティストサロン及び芸術文化センター楽団部の協力を得て、県内を中心に活動する優れた音楽家等によるコンサートやアーティストによるパフォーマンスを実施し、美術館のにぎわいづくりと新たなファン層の拡大をめざす。

(6) 連携によるにぎわいづくり

- ① 地域との連携
 - (ア) 地域住民・商店街等との連携
 - ・ポスター・チラシ配布、地元イベントへの参画、開会式への招待等のほか、 水道筋商店街等とタイアップしたコンサートを実施する。
 - ・地域の子どもたち向けのワークショップの開催
 - (イ) 周辺施設との連携(神戸文学館、灘区民ホール、王子動物園、BBプラザ美術館等)
 - ・相互のポスター・チラシの掲示・設置、開会式への招待、県立美術館とは半 券提示で相互に割引制度を実施
 - ・六甲ファミリーまつりや灘区総合芸術祭等への参画

② 学校との連携

芸術系大学を中心に団体受け入れ、学芸員の案内を実施 地元高校の美術部員等を展覧会に招待 神戸芸術工科大学卒展時の無料見学

③ 書店との連携

書店(ジュンク堂、喜久屋書店)での図録の委託販売やしおり(割引券)の設置

④ 他館との連携

【ミュージアムロードを構成する主要文化施設】

県立美術館本館はもとより、近接する神戸文学館や神戸市立王子動物園、ミュージアムロードの中間点に位置するBBプラザ美術館等と連携し、ポスター掲示、チラ

シの設置について相互に協力している。

【国内の美術館等】

豊島横尾館、西脇市岡之山美術館、SCAI THE BATHHOUSE、国立新美術館、東京都現代美術館、愛知県美術館など、横尾作品を所蔵する美術館等との広報連携を推進していく。

(7)情報の提供・広報

『横尾芸術の一大拠点』であるとともに、展覧会関連事業、ワークショップ、オープンスタジオコンサート実施など、当館が持つ魅力を様々な媒体により幅広い層に伝える。また、ミュージアムロードをはじめとする地域との連携も図りながら、効果的な広報活動を展開する。

① 各展覧会の取組

- (ア) 知事定例記者会見での発表、記者説明会の開催
- (イ) チラシ・ポスター(横尾氏デザイン)等の配布
- (ウ) ローソン・チケット、楽天レジャーチケット、JTB電子チケットで前売・当日券の販売
- (エ) クレジットカード等によるキャッシュレスチケット販売の実施(R2.2~)
- (オ) 割引券の設置(ジュンク堂書店、喜久屋書店、美術館・ギャラリー等)
- (カ) 交通広告(阪急、山陽等)のほか、JR西日本と連携した「WELCOME TO KOBE キャンペーン」の実施
- (キ) 三宮センター街へ展覧会 P R 用大型懸垂幕を設置、 J R 三宮駅交番北側看板掲出
- (ク) 展覧会関連事業を通じた話題づくり (ミニライブなど)

② 年間を诵じた取組

- (ア) マスメディアの活用
 - テレビ・ラジオのニュース・特集番組、新聞・雑誌等
- (イ) 県広報誌(県民だよりひょうご「文化の風」、兵庫ジャーナル等)
- (ウ) 館長によるトップセールス
 - ・テレビ、ラジオへの出演、講演会におけるPR等
- (エ) 横尾氏本人による PR (テレビ出演、雑誌対談、ツイッターなど)
- (オ) インバウンド対策
 - ・ファムトリップの受け入れ等、県や観光機関との連携により海外広報
 - ・訪日外国人が多く利用する神戸シティループバスに広告掲載
- (カ)美術館ニュースの発行(年間2~3回)
- (キ) インターネットによる情報発信(http://www.vtmoca.jp)
 - 館ホームページ、ツィッター、フェイスブック、メールマガジン
 - ・ブロガー・インスタグラマー向け内覧会の開催等
- (ク) 各種情報誌、フリーペーパー等への掲載
- (ケ) 外国人向けアンケートの実施、外国来館者数の把握(R元年度~)
- (コ) 地域イベントへの参加(灘区総合芸術祭、六甲ファミリーまつり、美かえるカラフルマルシェへの参画のほか、灘チャレンジ等の地元イベントでのPR)
- (サ) I COCA、JAF、コープこうべ等との割引協定により集客強化
- (シ) ふれあいフェスティバル等の大規模イベントへの出展等を活用した広報
- (ス) KOBE MUSEUME LINKによる連携、スタンプラリーの実施等
- (セ)公立図書館、美術館、芸術大学等へ当館制作の図録を配布(元年度:52施設)

公益目的以外の施設提供事業

施設の管理運営事業

兵庫県民会館

令和3年度からの5期目指定管理者の選定を目指して、令和2年度も引き続き指定 管理者(平成30年度~令和2年度)として、利用者の利便性・サービスの向上を図 りながら、広く県民にホール・会議室等の施設を提供し、近隣施設に比べても高い 70%以上の利用率を維持しながら、運営経費のコスト削減、経営の合理化に努め、 県と協定した1億120万円を還付するとともに、芸術文化に親しむ環境のさらなる 充実を図る。

このため、県民会館の賑わいづくりとして、特別展示室のライトアップや赤艸社賞 受賞者等の作品展示などを行うほか、近隣高校音楽科と連携して、けんみんホール設 置ピアノの有効活用(弾き込み)を図る。

【所在地】 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号

【施 設】

- ・パルテホール(11階)(収容150人)
- けんみんホール(9階)(客席数360席)
- 会議室(18室)
- 集会室(3室)
- 宴会室(3室)
- 団体事務室(23団体)
- ・時間貸駐車場(37台)・月極車庫(44台)
- 営業店舗(2業者)
- ・アーティストサロン
- 兵庫県民アートギャラリー
 - *1階 特別展示室 (78 m²)
 - *2階 大展示室(346 m²)、中展示室(176 m²)、 小展示室(50 m²)

(ア) 施設・設備の老朽箇所等の長寿命化と利用促進(拡充)

県民アートギャラリーについて、作品展示パネル等設備のリニューアル工事を行 うことにより、県民の芸術文化活動の発表の場のさらなる充実を図る。

また、老朽化した建物、設備を長持ちさせるための修繕工事や定期点検・メンテ ナンスを小まめに行う。

講演会・講習会や懇親会場としても利用されているパルテホールや音響効果が向 上したけんみんホールなど、収容人数が多いホールの利用促進もさらに図られるよ うに努める。

(イ) 会議室・ギャラリーの貸出・情報発信の強化

ホール、会議室、ギャラリー等の施設は、講演会、発表会、芸術作品の展示会な どの催しに利用され、高い利用率を維持し、芸術文化活動の拠点施設として親しま れ、ロビーに文化情報誌や県内施設の催物案内チラシ等が閲覧できる情報コーナー を設けて、情報の交流の場とし、多彩な文化情報を提供する。さらに県民会館のホ ームページで、施設の概要、空室情報、催物などの情報を提供して来館者数の増加 を促進する。

(ウ) ギャラリー運営会議の開催

広く公平・適正な利用を推進するとともに、効率的・計画的なギャラリー運営の 円滑化を図るため、絵画、美術・工芸、書等の専門家で構成されるギャラリー運営 会議において、貸出計画案の承認を得る。

2 駐車場等

① 駐車場等の運営

各施設への来館者の利便性に配慮した有料駐車場の運営を行う。

· 兵庫県民会館 : (時間貸) 収容台数 37台

(月極) 収容台数 44台

・芸術文化センター : (時間貸) 収容台数 約100台・県立美術館王子分館 : (時間貸) 収容台数 31台

② その他、施設利用者の利便向上への取組

- ・喫茶、レストラン スペースの貸出
- ・関連グッズのショップ設置・運営
- ・飲料自動販売機の設置
- ・図書頒布販売、他主催入場券等の受託販売